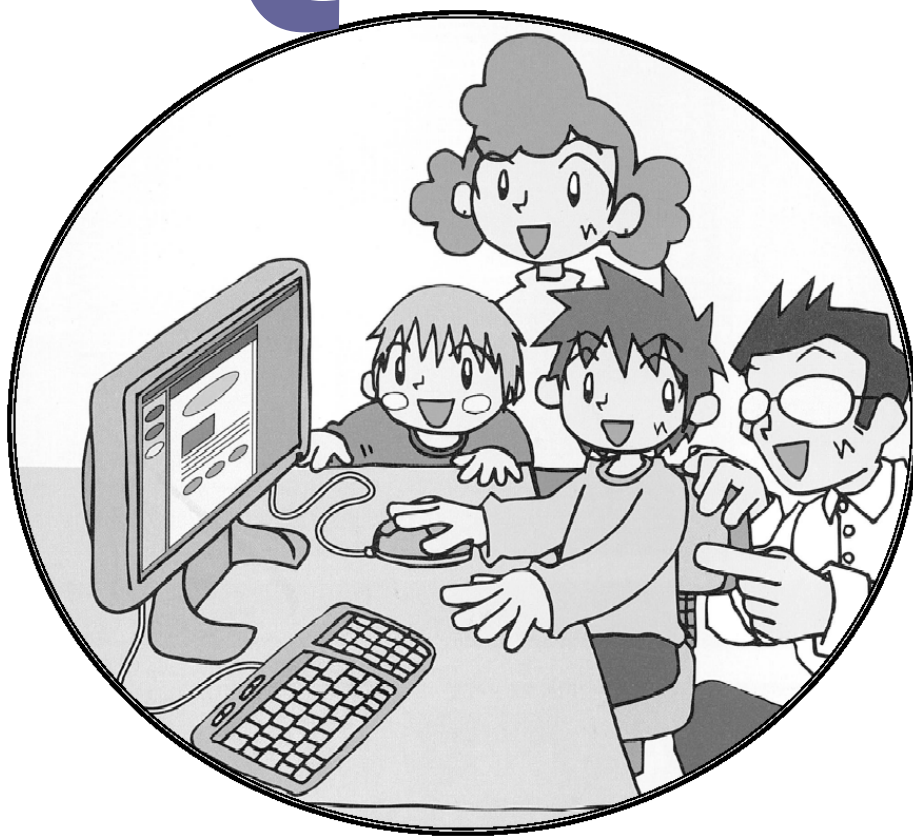


ケーブルインターネット 接続マニュアル

「こんなときどうするの？」

ご使用前に
必ずお読みください



coc

CAC-NETからのご案内

お客様各位殿

この度は「CAC-NET」にご加入いただき誠にありがとうございます。

本書にてWindows及びMacintoshでのインターネット、電子メール、FTPの設定方法をご説明させていただきます。ご不明な点につきましては巻末のコールセンターもしくはサポートセンターにお問い合わせをお願いいたします。

本書は皆さまに快適なインターネットライフをお楽しみいただく上での設定例などが記載されていますので、よくお読みいただき、いつでも参照しやすいところへ保管してください。

※保守作業等でサービスを一時停止する事があります。この場合はメール、ホームページ等で事前にご連絡しております。

※本書及び本書に記載されたサービスの内容は変更されることがあります。予めご了承ください。

接続サービス協力店

設定が不安なお客様にはパソコン専門店（接続サービス協力店）をご案内させていただきます。

協力店名	住 所	電話	休業日	営業時間	担当
① アバンス	半田市本町 2-38-2	21-4541	日 第1・3土	9:00～19:00	鈴木
② アワーズ カトウ	半田市出口町 2-218-1	26-1749	水	10:00～19:00	加藤
③ アイサポート	半田市住吉町 3-102	23-0223	ご連絡いただければ 相談に応じます。		安西
④ インターネットソーホーズ	半田市青山 1-9-1	23-8861	日・祝祭日	10:00～20:00	石川
⑤ (有)知多 BM センター	半田市柊町 4-201-2	22-1650	日	9:00～18:00	木下 石川 荒木
⑥ (株)ロジック	半田市乙川薬師町 2-8	21-7675	水 第2・4木	10:00～19:00 電話受付 9:30～20:30	新美
⑦ (有)ワンクリック iT	武豊町桜ヶ丘 4-46	72-3236	土・日	9:00～18:00	大嶋

※ご相談内容による料金につきましては、各接続サービス協力店にお問い合わせください。

(順不同)

お客様情報

■お使いの設定を書き込んでください。

メールアドレス
(ユーザー名)

@cac-net.ne.jp

パスワード

※他人に知られないよう大切に管理してください。

注：パスワードは定期的に変更することをお奨めします。変更方法は64Pを参照してください。

ユーザーホームページ
URL

http://www.cac-net.ne.jp/~ /

○エコノミーコース・ライトコース及び追加アカウントではホームページを作成できません。

目 次

●Windowsパソコンの設定

STEP 1 インターネットへの接続	1 P
Windows7 【1P】 / WindowsVista 【4P】 / WindowsXP 【7P】 / Windows2000 【10P】	
STEP 2 電子メールの設定	12 P
Windows メール 【12P】 / Outlook Express 【15P】	
Windows Live メール 【18P】 / Office Outlook 2007 【25P】	
STEP 3 ホームページの公開	29 P
公開するには / FTPソフト / サーバーへ登録（転送）	

●Macintoshパソコンの設定

STEP 1 インターネットへの接続	33 P
Mac OS X 10.2～10.4 【33P】 / Mac OS X 10.5・10.6 【34P】	
STEP 2 電子メールの設定	35 P
Mac OS X 10.2・10.3 【35P】 / Mac OS X 10.4・10.5・10.6 【36P】	
STEP 3 ホームページの公開	39 P
公開するには / FTPソフト / サーバーへ登録（転送）	

●「こんなときどうするの？」Q&A	41 P
接続 【41P】 / メール 【49P】 / ホームページの公開 【59P】	

●インターネットオプションについて	61 P
メールアカウント追加 / 端末接続台数追加 / ホームページ容量追加 IP電話サービス / メールアカウント変更 / オプション解約	

●その他サービスについて	63 P
無料ウイルスメールチェックサービス / WebMailer / パスワード変更 有害サイトフィルタリングサービス「i-フィルター」	

●ご注意	65 P
ネチケツト	
落雷について	
コンピュータウイルスについて	
ケーブルモデムの場所を変えたい・一時中断・解約をしたい	
パスワードの管理について	
ワンクリック詐欺のしくみと対策	
フィッシング（Phishing）のしくみと対策	
迷惑メールのしくみと対策	

STEP 1 インターネットへの接続

Windows Vista の場合は 4P へ
Windows XP の場合は 7P へ
Windows 2000 の場合は 10P へ

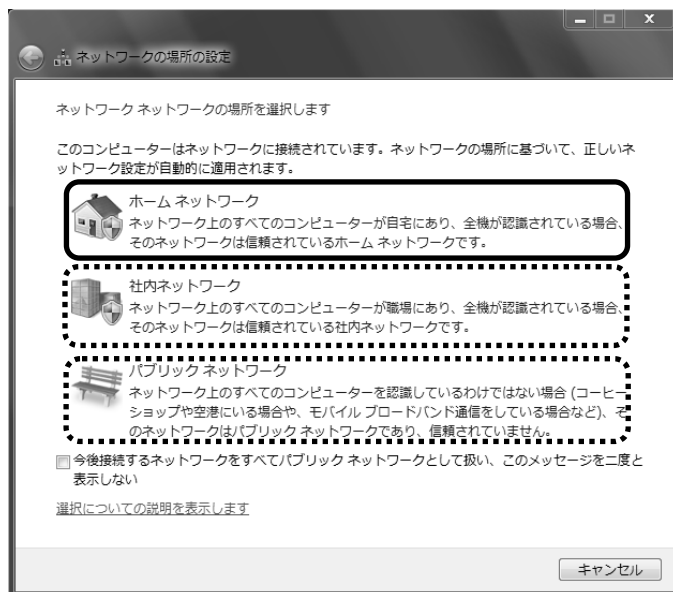
Windows 7 の場合

Windows 7に正しく接続を認識させるため、LANケーブルを接続する前に、パソコンの初期設定を行ってください。

パソコンの初期設定方法は機種ごとに異なりますので、パソコン付属の説明書をご覧ください。メーカーまたは販売店にご相談ください。また、ケーブルモデムのリセット作業も必要です。

リセット方法については、別紙「ケーブルモデムについて」をご覧ください。

1

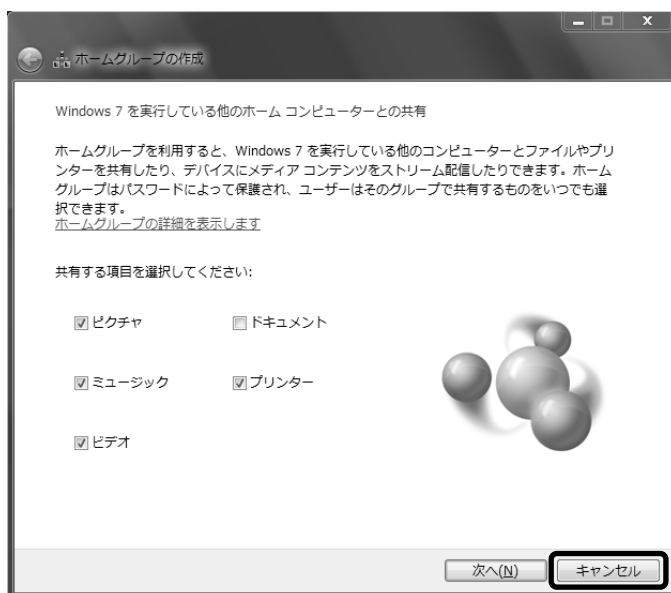


パソコンとケーブルモデムを初めて接続すると、左の画面が表示されます。ご利用の環境に合わせて選択してください。

※ブロードバンドルーター・無線LANを使用する場合は、各機器のマニュアルも併せてご覧ください。

※Windows 7では、複数の場所でインターネットが使用できるように、設定に名前がつけられるようになっています。パソコンを持って移動されない場合は、特に区別する必要はございませんので、**「ホーム ネットワーク」**を選択して、次の画面へ進んでください。

2



「ホームグループの作成」画面が表示されますが、こちらの設定はインターネット接続には影響しませんので、**「キャンセル」**を押してこの画面を閉じてください。

※前の画面で**「パブリック ネットワーク」**を選択した場合やパソコン出荷時の設定によっては、左の画面が表示されない場合があります。この場合も正しく設定できていますので、**「閉じる」**を押して、画面を閉じてください。

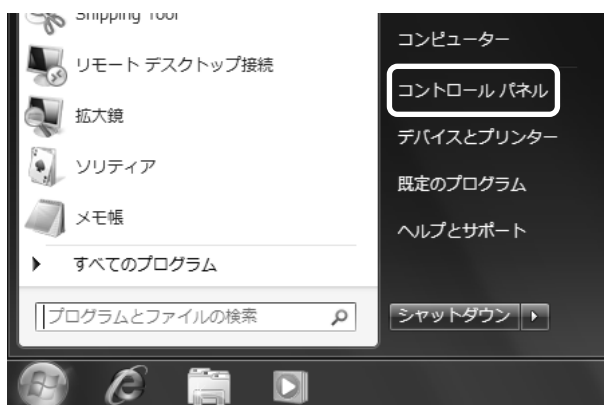
※ホームグループの機能をご利用される場合の設定につきましては、パソコンの取扱説明書・Windows の取扱説明書やヘルプをご覧ください。

Point

Windows 7 では、インターネット接続を自動認識します。次ページの操作を行うことで、インターネットに接続できているかを確認することができます。

Windows 7 でのネットワーク接続設定の確認方法

1



スタートメニューから、
「**コントロールパネル**」を選択
します。

2



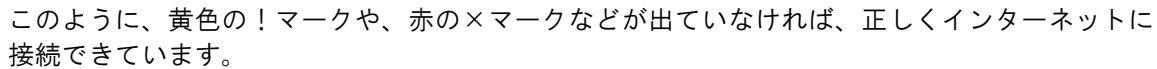
ネットワークとインターネット
の下にある、「**ネットワークの
状態とタスクの表示**」を選択し
ます。

3



パソコンとインターネットの配
線図が表示されます。
黄色の！マークや、赤の×マ
ークなどが出ていなければ、正し
くインターネットに接続できて
います。

上記の警告マークが出ている場
合は、次ページを参考に、LAN
ケーブルの接続を確認してくだ
さい。



接続に問題がある場合の表示例

この表示が出る場合は、パソコンとケーブルモデム間の LAN ケーブルが、正しく接続されていません。LAN ケーブルの接続をご確認ください。

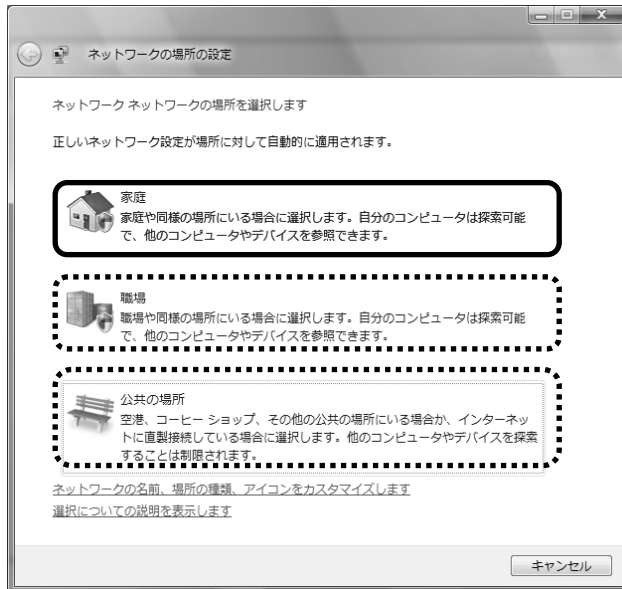
その場合は、各ソフトの設定を一時的に解除していただき送受信を確認してください。
解除状態で改善されるようであれば、各ソフト製品の設定を見直していただく必要があります。
各ソフトの設定については各メーカーへお問い合わせください。

次は電子メール（Windows Liveメールは18P ・ Office Outlook 2007は25P）の設定を行ってください。

Windows 7 の場合は 1P へ
 WindowsXP の場合は 7P へ
 Windows2000 の場合は 10P へ

WindowsVista の場合

1



パソコンとケーブルモデムを初めて接続すると、左の画面が表示されます。ご利用の環境に合わせて選択してください。

※ブロードバンドルーター・無線LANをご利用される場合は、各機器のマニュアルも併せてご覧ください。

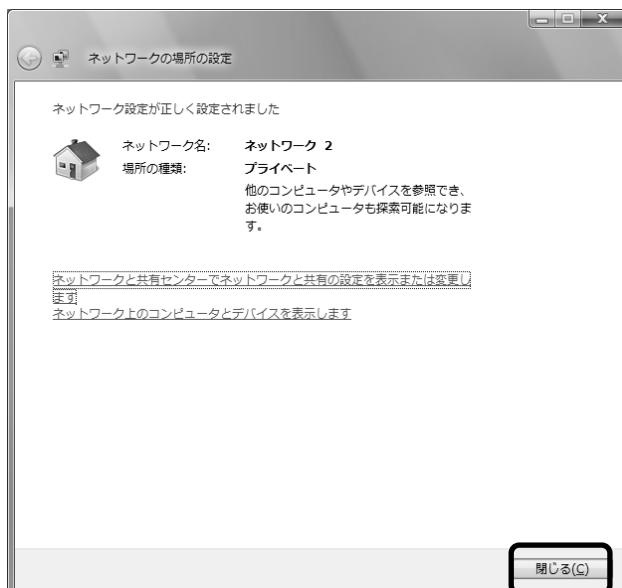
※Windows Vistaでは、複数の場所でインターネットが使用できるように、設定に名前がつけられるようになっています。パソコンを持って移動されない場合は、特に区別する必要はございませんので、**「家庭」**を選択して、次の画面へ進んでください。

2



パソコンの設定によっては、ユーザーアカウント制御の画面が出ることがあります。**「続行」**を選択し、次の画面に進んでください。

3



設定が自動で行われます。

「閉じる」を押して、この画面を閉じてください。

Point

Windows Vistaでは、インターネット接続を自動認識します。次ページの操作を行うことで、インターネットに接続できているかを確認することができます。

Windows Vista でのネットワーク接続設定の確認方法

Windows Vista は、初期状態で CAC-NET に接続できるようになっており、通常、設定の必要はありません。インターネットにつながるか確認してください。他プロバイダから乗り換えの方で設定を確認する場合は、以下の手順で行ってください。

1



スタートメニューから、「**コントロールパネル**」を選択します。

2



ネットワークとインターネットの下にある、「**ネットワークの状態とタスクの表示**」を選択します。

3



パソコンとインターネットの配線図が表示されます。黄色の！マークや、赤の×マークなどが出ていなければ、正しくインターネットに接続できています。

上記の警告マークが出ている場合は、次ページを参考に、LAN ケーブルの接続を確認してください。

正常な場合の表示例

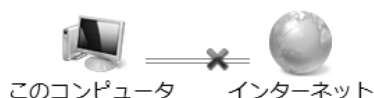


このコンピュータ ネットワーク インターネット

このように、黄色の！マークや、赤の×マークなどが出ていなければ、正しくインターネットに接続できています。

接続に問題がある場合の表示例

コンピュータとインターネットの間に、赤の×印が出ているとき。



このコンピュータ インターネット

 接続されていません

現在どのネットワークにも接続していません。

ネットワークに接続

この表示が出る場合は、パソコンとケーブルモデム間の LAN ケーブルが、正しく接続されていません。LAN ケーブルの接続をご確認ください。

コンピュータとネットワークの間の線は正常で、ネットワークとインターネットの間に×印が表示される時。



このコンピュータ ネットワーク インターネット

上図が表示され、インターネットにつながらない場合は、いくつかの原因が考えられます。

ブロードバンドルーター・無線 LAN を使用している場合、設定が正しく行われていないか、各機器とケーブルモデムが正しく接続されていない場合が考えられます。

各機器の LAN ケーブルの接続をご確認ください。

ブロードバンドルーター・無線 LAN の設定につきましては、各機器のマニュアルをご覧ください。

お使いのパソコンにファイヤーウォールソフト・セキュリティソフトまたはウイルス駆除ソフト製品を導入しており、設定が正しく行われていないときにも、上図のエラーが表示されることがあります。

その場合は、各ソフトの設定を一時的に解除していただき送受信を確認してください。

解除状態で改善されるようであれば、各ソフト製品の設定を見直していただく必要があります。

各ソフトの設定については各メーカーへお問い合わせください。

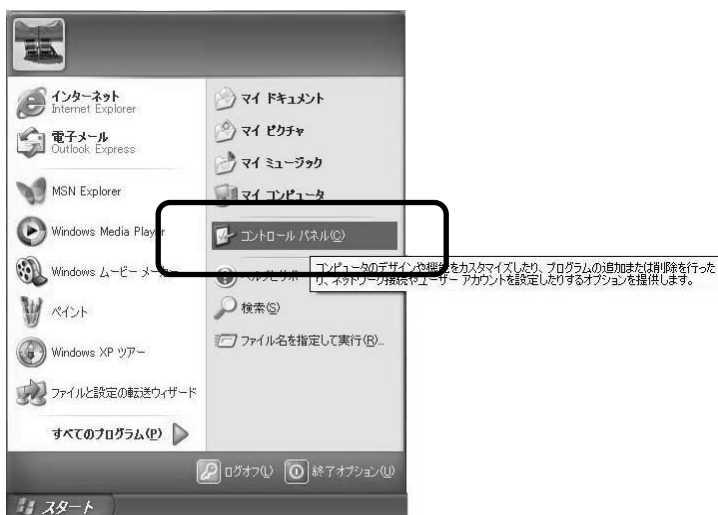
次は電子メール（Windowsメールは12P ・ Office Outlook 2007は25P）の設定を行ってください。

Windows 7 の場合は 1P へ
 WindowsVista の場合は 4P へ
 Windows2000 の場合は 10P へ

WindowsXP の場合 ・ WindowsXP でのネットワーク接続設定の確認方法

Windows XP は、初期状態で CAC-NET に接続できるようになっており、通常、設定の必要はありません。
 インターネットにつながるか確認してください。
 他プロバイダから乗り換えの方で設定を確認する場合は、以下の手順で行ってください。

1



ここではパソコンのネットワーク接続を確認します。

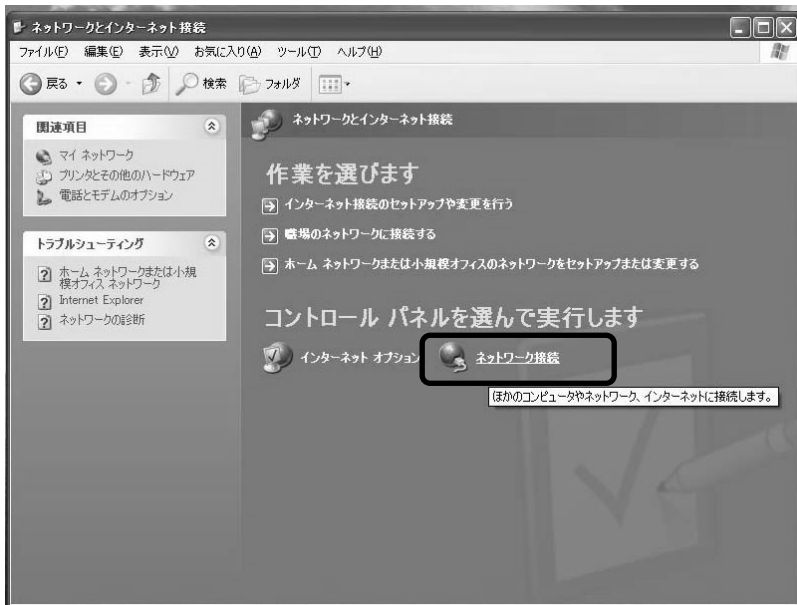
「スタート」ボタンをクリックし、「コントロールパネル」を選択します。

2



コントロールパネルの画面で、「ネットワークとインターネット接続」を選択します。

3



ネットワークとインターネット接続の画面で、「ネットワーク接続」を選択します。

4



ネットワーク接続の画面で、「**ローカルエリア接続**」を右クリックし、「**プロパティ**」を選択します。

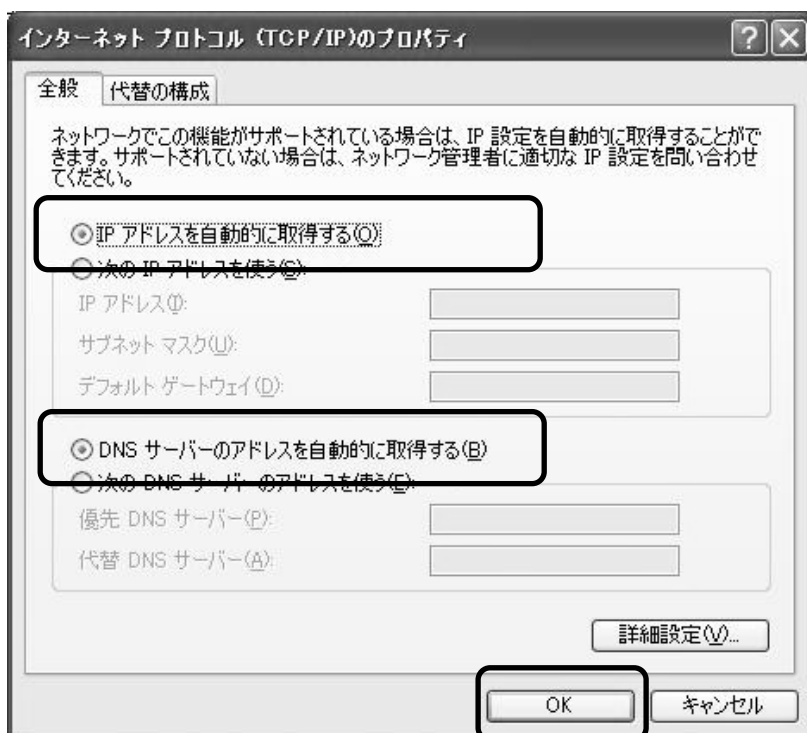
※「ローカルエリア接続」が表示されていない場合、LAN カードが正しくセットされていない場合が考えられます。詳しくは LAN カードもしくは、パソコンのマニュアルをご覧ください。また、ブリッジ接続が設定されていないことを確認してください。

5



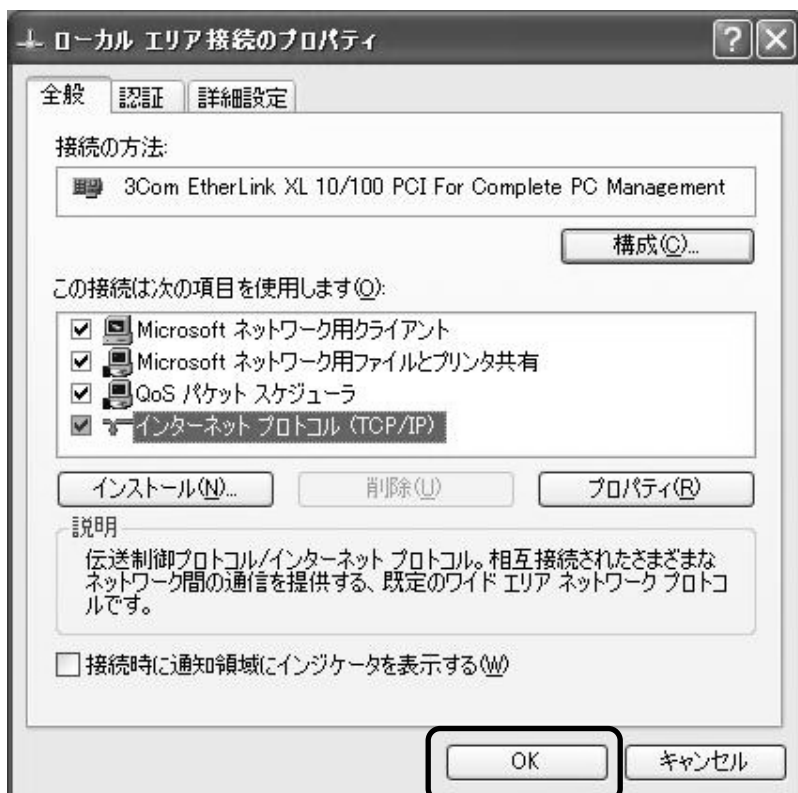
ローカルエリア接続のプロパティ画面で、「**インターネットプロトコル (TCP/IP)**」を選択し、「**プロパティ**」をクリックします。

6



インターネットプロトコル (TCP/IP) のプロパティ画面で、「**IP アドレスを自動的に取得する**」及び「**DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する**」にチェックをし、「**OK**」ボタンをクリックします。

7



ローカルエリア接続のプロパティ画面に戻ります。「**OK**」ボタンをクリックします。以上で設定は完了です。

次は電子メール (Outlook Expressは15P ・ Office Outlook 2007は25P) の設定を行ってください。

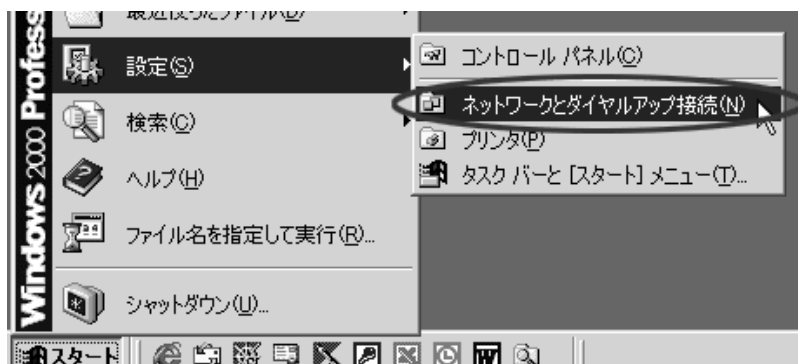
Windows 7 の場合は 1P へ
 WindowsVista の場合は 4P へ
 WindowsXP の場合は 7P へ

Windows2000 の場合 ・ Windows2000 でのネットワーク接続設定の確認方法

●TCP/IPの確認・設定

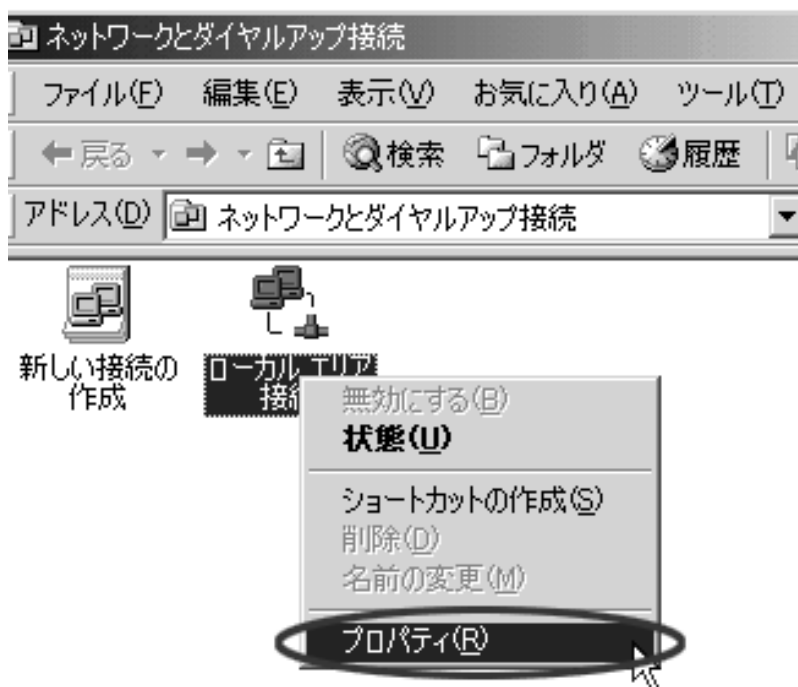
まず、TCP/IPプロトコルが組み込まれているか確認します。TCP/IPドライバは、LANカードのインストール時に自動でインストールされる場合とされない場合がありますが、一通り手順に従って確認してください。

1



「スタート」→「設定」→「ネットワークとダイヤルアップ接続」を選択します。

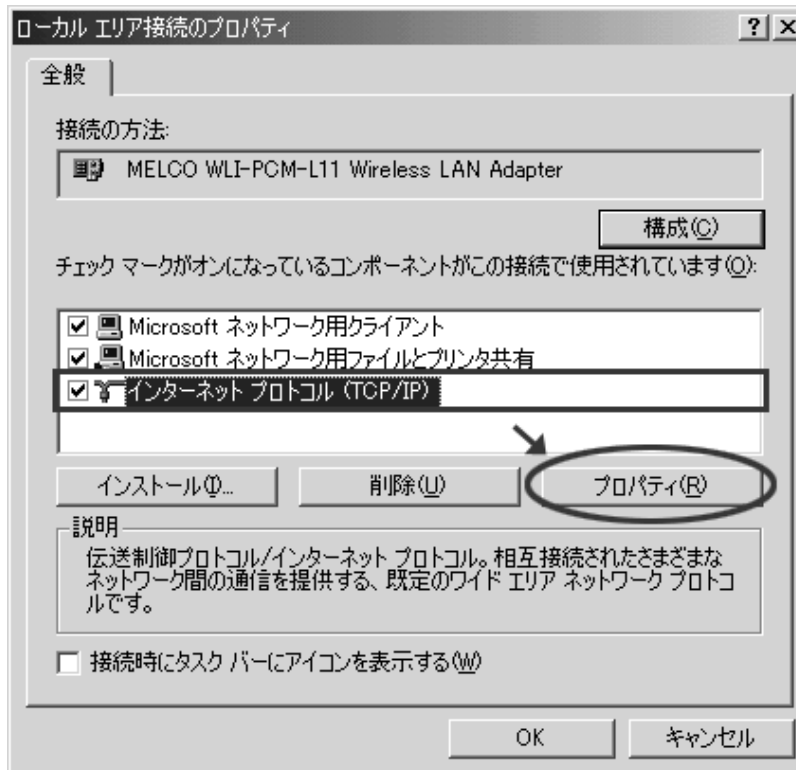
2



ネットワークとダイヤルアップ接続の画面で、「ローカルエリア接続」を右クリックし、「プロパティ」を選択します。

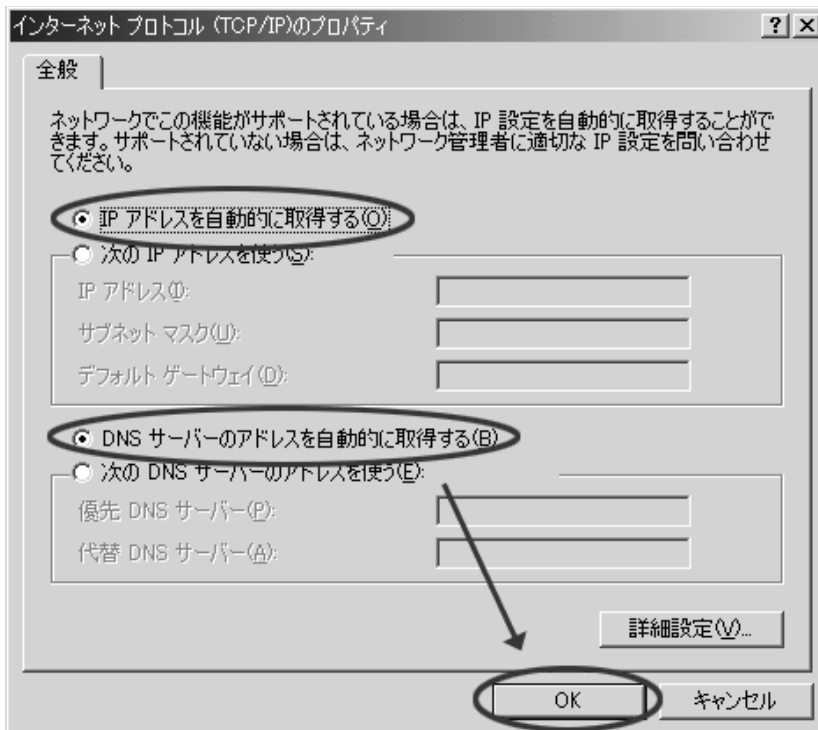
※「ローカルエリア接続」が表示されていない場合、LAN カードが正しくセットされていない場合が考えられます。詳しくは LAN カードもしくは、パソコンのマニュアルをご覧ください。

3



ローカルエリア接続のプロパティ画面で、「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択し「プロパティ」をクリックします。

4



インターネットプロトコルTCP/IP)のプロパティ画面で、
「IPアドレスを自動的に取得する」
 及び**「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」**にチェックをし、
「OK」 ボタンをクリックします。

ローカルエリア接続のプロパティ画面に戻ります。**「OK」** ボタンをクリックします。

次は電子メール (Outlook Expressは15P ・ Office Outlook 2007は25P) の設定を行ってください。

STEP 2 電子メールの設定

Windows メールの場合

「Windows メール」は Windows Vista にインストールされているメールソフトです。
Windows XP 以前のパソコンでは「Outlook Express」「Office Outlook 2007」をご利用ください。

Outlook Express の場合は 15P へ
Windows Live メールの場合は 18P へ
Office Outlook 2007 の場合は 25P へ

入力文字中の「.」はすべてピリオドです。ひげのある文字、カンマ「,」ではありません。

1

Windows メールを最初起動すると、左の画面が表示されます。
Windowsメールが見つからない場合は、14Pの「メールソフトを変更する」を参考に、設定を変更してください。

左の画面が表示されない場合は…

Windowsメールを起動した後、ファイルメニューから「ツール」→「アカウント」を選択してください。
「インターネットアカウント」ウィンドウが表示されます。「追加」ボタンをクリックし、次の画面で「電子メールアカウント」を選択してください。
左の画面が表示されます。

この画面では、メールを利用される方のお名前を入力してください。
メールを受け取った相手にはここで入力した名前が表示されます。
入力する文字は漢字でもアルファベットでもかまいません。

お名前の入力が終わりましたら、「次へ」ボタンを押してください。

2

工事の際にお渡しいたします別紙資料をご覧ください、お客様の電子メールアドレスを正しく入力してください。
電子メールアドレスの入力が終わりましたら、「次へ」ボタンを押してください。

※たとえばaichiというアカウント名の場合は「aichi@cac-net.ne.jp」となります。ピリオド(.)がカンマ(,)になっているとメールを正しくやり取りできません。入力時によく確認してください。

3

受信メールサーバーと送信メールサーバーの両方に **「mail.cac-net.ne.jp」** を入力してください。
また、受信メールサーバーの種類として **「POP3」** になっていることも確認してください。

入力が終わりましたら、**「次へ」** ボタンを押してください。

4

アカウント名にはお客様のアカウント名（メールアドレスの@より左側）を入力してください。

別紙資料をご覧くださいパスワードを正しく入力してください。
うまく接続できない原因の多くは、パスワードの入力ミスです。
アカウント名及びパスワードの英数字は全て半角小文字となります。
入力したパスワードは全て「*」または「●」と表示されますが、問題なく入力できますので、ご安心ください。

入力が終わりましたら、**「次へ」** ボタンを押してください。

5

以上で設定はすべて完了です。

「次へ」 を押してください。
次の画面へ進むと、自動でメールの受信を行います。

※外出先（CAC-NET網以外）から、メールをされたい方は、別紙「外出先からメールを送受信するために」を参照し、設定変更などを実施してください。

Point

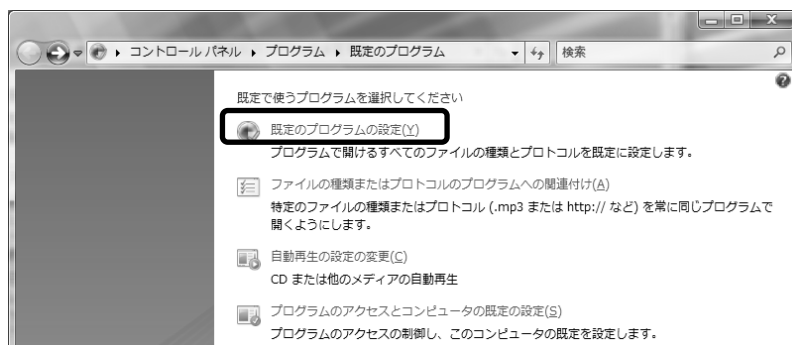
設定が正しくできたかを確認するために、自分のメールアドレス宛てにメールを送ってみましょう。
うまく受信することができましたら、正しく設定できたということです。何かエラーが出た場合は、何らかの入力ミスが考えられますので、もう一度設定を確認してください。

メールソフトを変更する

パソコンに複数のメールソフトが入っている場合（Office2007・Outlook2007が入っている場合など）には、Windowsメールがスタートメニューに表示されない場合があります。
この場合は、以下の手順で、スタートメニューに表示することができます。



スタートメニューから、「**既定のプログラム**」を選択します。



一番上の「**既定のプログラムの設定**」を選択します。



既定のプログラムの設定画面が表示されます。

左の「**プログラム**」メニューから、「**Windows メール**」を選択します。

※「Windowsメール（ニュース）」は設定変更の必要はありません。

右側の「**このプログラムを既定として設定する**」を選択し、「**OK**」を押すと、Windowsメールがスタートメニューに表示されるようになります。

追加メールの設定

以前のWindowsに付属していた、メールソフト「Outlook Express」では、メールソフトの機能により、複数のメールアドレスを使用することができましたが、Windows Vistaに付属する「**Windows メール**」では、Windows Vistaのユーザー切り替え機能を使用するように変更されています。

ユーザーアカウントの追加・管理につきましては、Windows Vistaのヘルプまたはパソコンのマニュアルをご参照ください。

Windows

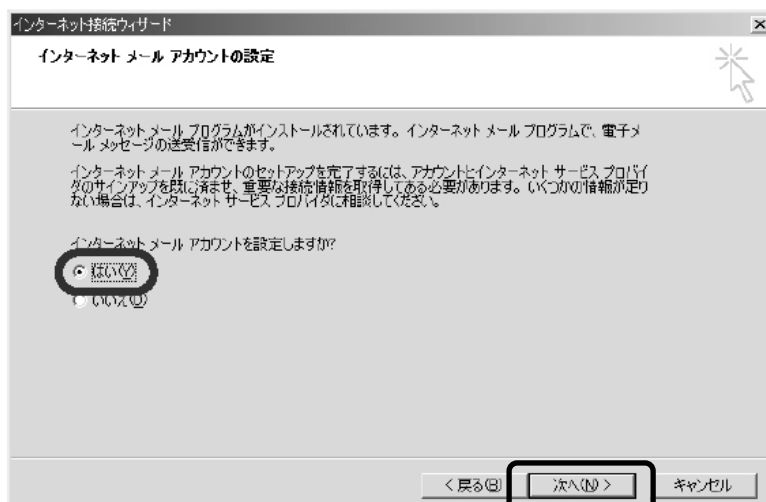
Windows メールの場合は 12P へ
 Windows Live メールの場合は 18P へ
 Office Outlook 2007 の場合は 25P へ

Outlook Express の場合

「Outlook Express」は Windows XP 以前のパソコンにインストールされているメールソフトです。
 Windows Vista では「Windows メール」「Office Outlook 2007」をご利用ください。

入力文字中の「.」はすべてピリオドです。ひげのある文字、カンマ「,」ではありません。

1



Outlook Express を最初に起動すると、左の画面が表示されます。

「はい」を選択して、「次へ」ボタンを押してください。

左の画面が表示されない場合は…

Outlook Express を起動した後、ファイルメニューから「ツール」→「アカウント」を選択してください。

「インターネットアカウント」ウィンドウが表示されます。「追加」ボタンをクリックし、「メール」を選択してください。

2



この画面では、メールを利用される方のお名前を入力してください。メールを受け取った相手にはここで入力した名前が表示されます。入力する文字は漢字でもアルファベットでもかまいません。

お名前の入力が終わりましたら、「次へ」ボタンを押してください。

3



工事の際にお渡しいたします別紙資料をご覧ください、お客様の電子メールアドレスを正しく入力してください。電子メールアドレスの入力が終わりましたら、「次へ」ボタンを押してください。

※たとえばaichiというアカウント名の場合は「aichi@cac-net.ne.jp」となります。ピリオド(.)がカンマ(,)になっているとメールを正しくやり取りできません。入力時によく確認してください。

4

受信メールサーバーと送信メールサーバーの両方に **「mail.cac-net.ne.jp」** を入力してください。
また、受信メールサーバーの種類として「POP3」になっていることも確認してください。

入力が終わりましたら、**「次へ」** ボタンを押してください。

5

アカウント名にはお客様のアカウント名（メールアドレスの@より左側）を入力してください。

別紙資料をご覧くださいパスワードを正しく入力してください。

うまく接続できない原因の多くは、パスワードの入力ミスです。
アカウント名及びパスワードの英数字は全て半角小文字となります。
入力したパスワードは全て「*」と表示されますが、問題なく入力できますので、ご安心ください。

入力が終わりましたら、**「次へ」** ボタンを押してください。

以上で設定はすべて完了です。
インターネットへ接続ができるかどうかは、「今すぐインターネットに接続するにはここを選び[完了]をクリックしてください。」にチェックし、**「完了」** ボタンを押してください。
インターネットソフト（Webブラウザ）が起動し、インターネットへ接続を始めます。

※外出先（CAC-NET網以外）から、メールを送りたい方は、別紙「外出先からメールを送受信するために」を参照し、設定変更などを実施してください。

Point

設定が正しくできたかを確認するために、自分のメールアドレス宛てにメールを送ってみましょう。
うまく受信することができたら、正しく設定できたということです。何かエラーが出た場合は、何らかの入力ミスが考えられますので、もう一度設定を確認してください。

追加メールの設定

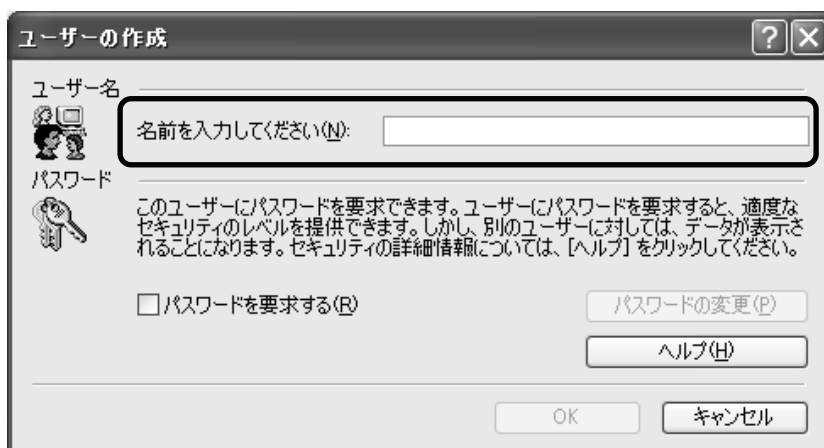
1



1台のパソコンで2つ以上の電子メールを設定及び使用する方法を説明します。

「ファイル」から「ユーザー」
→「ユーザーの追加」を選択します。

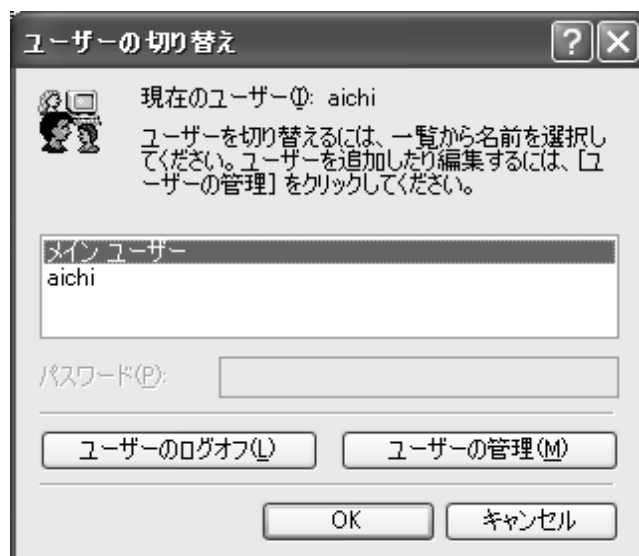
2



追加するユーザーを識別するための名前を入力します。
(この時入力する名前は切り替えで使用します。任意で決めてください。)

※「パスワードを要求する」にチェックを付けるとパスワードを設定することができます。
(このパスワードは任意で決めてください。)

3



新しいユーザーでOutlook Expressが起動します。

インターネット接続ウィザードのメール設定が表示されますので、15Pの2からと同じ要領で設定を進めてください。

ユーザーを切り替えるには、「ファイル」から「ユーザーの切り替え」を選択します。切り替えるユーザーを選択して「OK」ボタンを押します。

Windows

Windows メールの場合は 12P へ
Outlook Express の場合は 15P へ
Office Outlook 2007 の場合は 25P へ

Windows Live メールの場合

Windows 7は、いままでのWindowsと違い、一部機種を除きメールソフトが標準で付属しません。
このマニュアルでは、パソコンにメールソフトが入っているかを確認し、なければWindows Liveメールをダウンロード・設定する手順をご案内します。

入力文字中の「.」はすべてピリオドです。ひげのある文字、カンマ「,」ではありません。

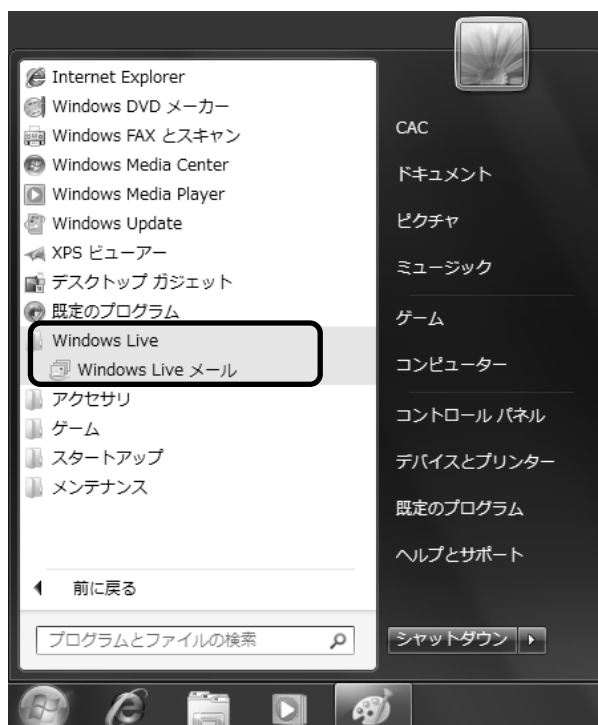
パソコンにメールソフトが入っているかを確認する方法

1



スタートメニューから、
「すべてのプログラム」 を
選択します。

2



すべてのプログラムの中に、
「Windows Live」 及び
「Windows Liveメール」 があれば、
Windows Liveメールがパソコンに
入っています。22Pからの
Windows Liveメールの設定へ進んで
ください。

「Microsoft Office」 及び
「Microsoft Office Outlook 2007」
があれば、
Office Outlook 2007がパソコンに
入っています。25Pからの
Office Outlook 2007の設定へ進ん
でください。

いずれのメールソフトも表示され
ない場合は、次ページの手順にて
Windows Liveメールをダウンロード
します。
一度スタートメニューを閉じてく
ださい。

Windows Live メールのダウンロード方法

1



スタートメニューから、
「はじめに」を選択します。

2



「Windows Liveおすすめバックの
ダウンロード」をダブルクリック
します。

3



「今すぐダウンロード」をクリック
します。

4



画面が切り替わり、少しすると、左のダウンロード画面が表示されます。

「実行」 をクリックします。

5



確認済みの発行元が

「Microsoft Corporation」

であることを確認して、

「はい」 をクリックします。

※パソコンの設定によっては、この画面は表示されないことがあります。

6



「メール」 のみにチェックを入れ、**「インストール」** をクリックします。

※メール以外の各種ソフトもダウンロードすることができますが、使用するには別途マイクロソフト社に登録または契約する必要があります。各種ソフトの使用方法につきましては、マイクロソフト社にお問い合わせください。

Windows Liveサービスお問い合わせ先
<https://support.live.com/>

※エコノミーコース・ライトコース・CAC-WiMAXでご利用の方は、少し時間がかかります。

7



「**Live Searchを検索プロバイダーに指定する**」と「**ホームページに設定する**」のチェックを**外します**。

「Windows Liveの機能向上に協力する」を任意で選択し、「**続行**」をクリックします。

8



「**閉じる**」をクリックします。

Windows Live メール の設定方法

入力文字中の「.」はすべてピリオドです。ひげのある文字、カンマ「,」ではありません。

1

Windows Live メールを最初に起動すると、左の画面が表示されます。

左の画面が表示されない場合は…

Windows Liveメールを起動した後、キーボードの【Alt】を押してメニューを表示させ、【ツール】→【アカウント】を選択してください。

【インターネットアカウント】ウィンドウが表示されます。【追加】ボタンをクリックし、次の画面で【電子メールアカウント】を選択してください。

左の画面が表示されます。

この画面では、
「電子メールアドレス」
「パスワード」
「表示名」

を入力して、
「電子メールアカウントのサーバー設定を手動で構成する」

にチェックを入れてください。

入力が終わりましたら、【次へ】ボタンを押してください。

Point

ここで入力する「表示名」とは、手紙でいう「差出人」です。メールを受け取った相手には、差出人の名前として、ここで入力した「表示名」が表示されます。「表示名」に入力する文字は漢字でもアルファベットでもかまいません。

電子メールアドレスは、工事の際にお渡しいたします別紙資料をご覧ください、正しく入力してください。

2

受信メールサーバーの種類 : **POP3**

受信サーバー : **mail.cac-net.ne.jp**

ログインに使用する認証 :
クリア テキスト認証

ログイン ID :
 前の画面で入力したアカウント名が入っていますので、変更する必要はありません。

送信サーバー : **mail.cac-net.ne.jp**

その他のチェックボックスは、すべて
チェックを外します。

入力が終わりましたら、【次へ】ボタンを押してください。

3



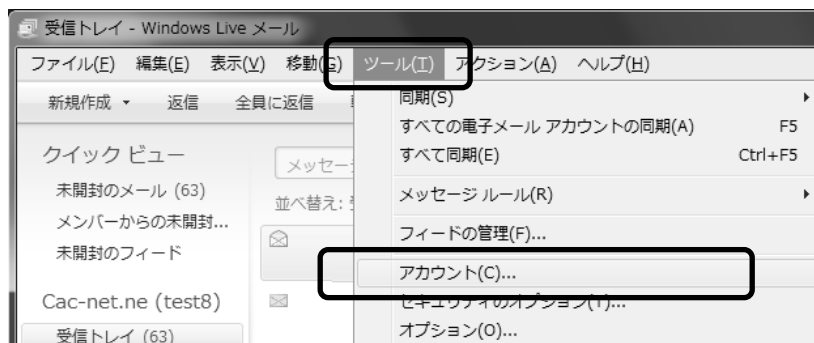
「完了」 ボタンを押してください。

Point

設定が正しくできたかを確認するために、自分のメールアドレス宛てにメールを送ってみましょう。うまく受信することができましたら、正しく設定できたということです。何かエラーが出た場合は、何らかの入力ミスが考えられますので、もう一度設定を確認してください。

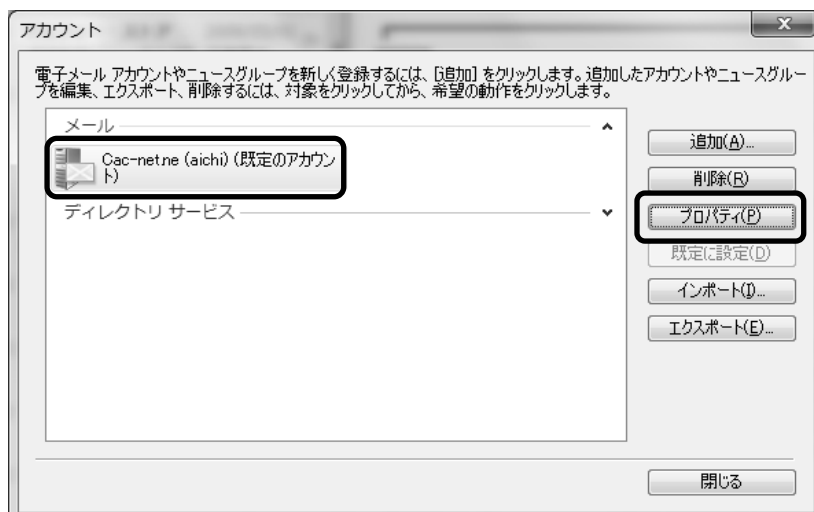
設定の見直し、確認をする場合

1



Windows Liveメールを起動した後、キーボードの **「Alt」** を押してメニューを表示させ、**「ツール」** → **「アカウント」** を選択してください。

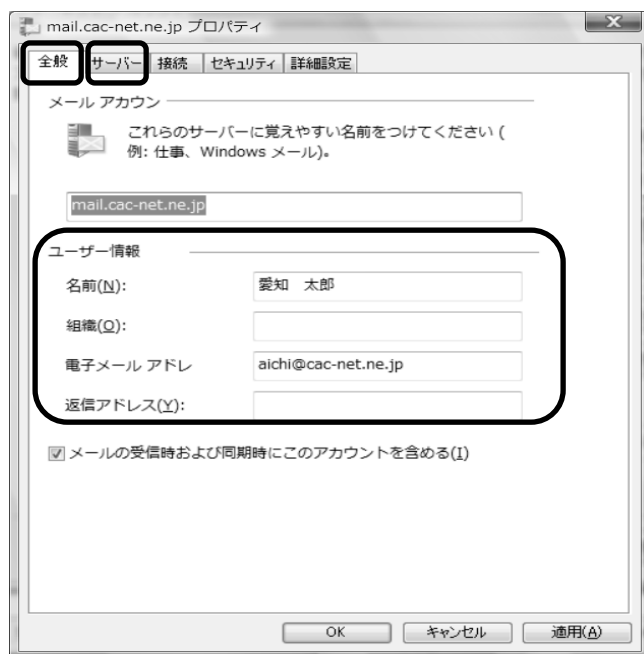
2



アカウントの画面が開きます。

確認したいメールの設定をクリックし、右の「プロパティ」ボタンを押すと、メールの設定の見直し・確認をすることができます。

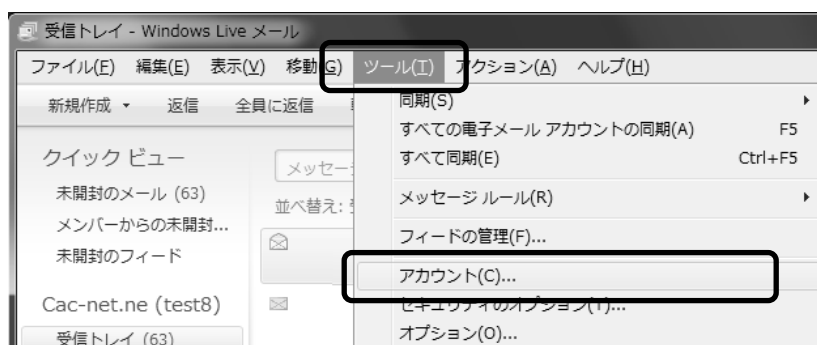
3



差出人情報は「全般」タブに、
受信設定（アカウント・パスワード）は
「サーバー」タブにあります。

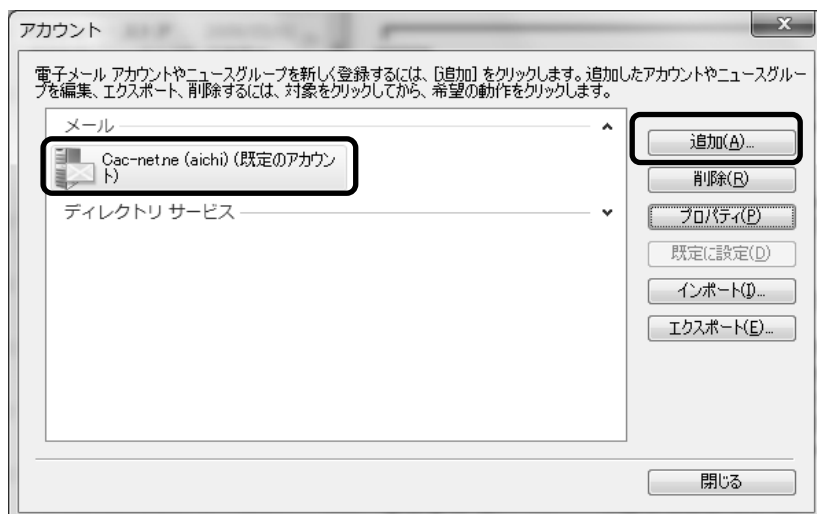
追加メールの設定

1



Windows Liveメールを起動した後、
キーボードの **【Alt】** を押してメニュー
を表示させ、**「ツール」→「アカウント」**
を選択してください。

2



アカウントの画面が開きます。

右の「追加」ボタンを押すと、メールの
追加設定をすることができます。

手順については、22Pの
「Windows Liveメールの設定方法」
をご覧ください。

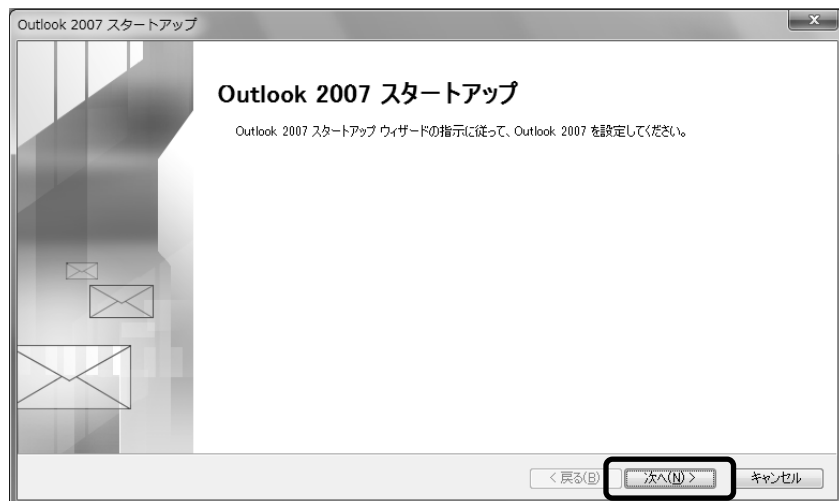
Windows

Windows メールの場合は 12P へ
Outlook Express の場合は 15P へ
Windows Live メールの場合は 18P へ

Office Outlook 2007 の場合

入力文字中の「.」はすべてピリオドです。ひげのある文字、カンマ「,」ではありません。

1



Office Outlook 2007 を最初に起動すると、左の画面が表示されます。

「次へ」 をクリックしてください。

左の画面が表示されない場合は…

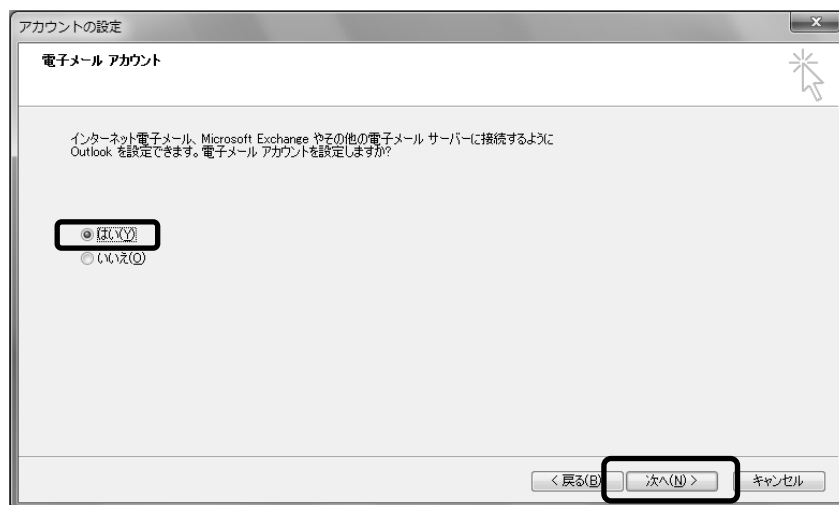
Office Outlook 2007 を起動した後、**「ツール」** → **「メールアカウント」** を選択してください。

「インターネットアカウント」 ウィンドウが表示されます。

「追加」 ボタンをクリックし、次の画面で **「電子メールアカウント」** を選択してください。

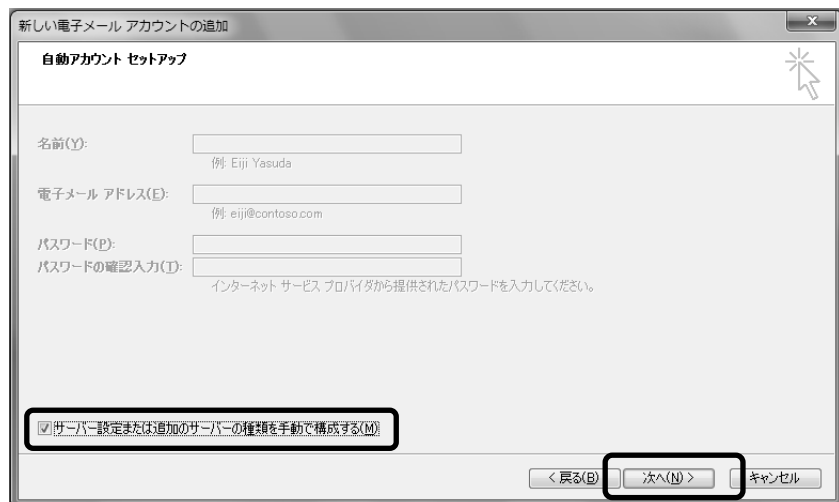
次の“2”の画面が表示されます。

2



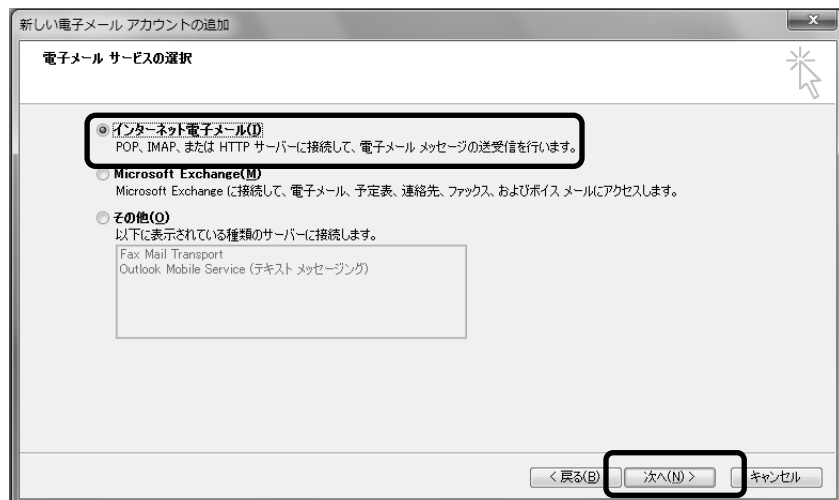
「はい」 にチェックを入れて、**「次へ」** ボタンを押してください。

3



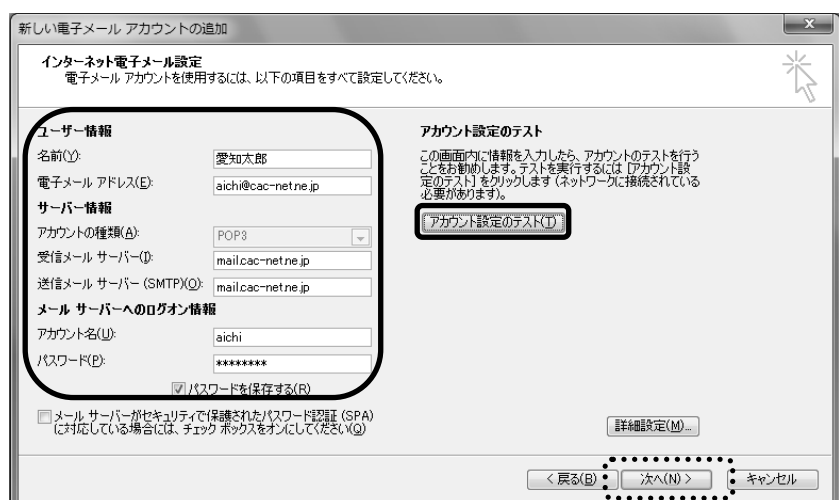
「サーバー設定または追加のサーバーの種類を手動で構成する」 にチェックを入れて、**「次へ」** ボタンを押してください。

4



「インターネット電子メール」を選択して「次へ」ボタンを押してください。

5



名前：表示させたい差出人名
電子メールアドレス：メールアドレス

受信メールサーバー：mail.cac-net.ne.jp
送信メールサーバー：mail.cac-net.ne.jp

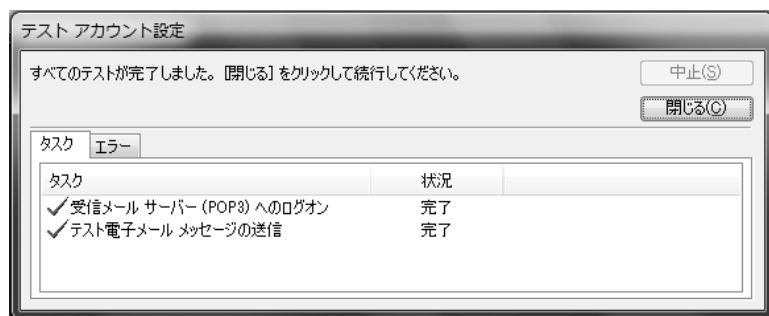
アカウント名：メールアカウント
パスワード：メールのパスワード

入力が終わりましたら、「アカウント設定のテスト」ボタンを押してください。

Point

ここで入力する「名前」の欄は、手紙でいう「差出人」です。メールを受け取った相手には、差出人の名前として、ここで入力した「名前」が表示されます。「名前」に入力する文字は漢字でもアルファベットでもかまいません。メールアドレス・アカウント名・初期パスワードは工事の際にお渡しいたします別紙資料をご覧ください、正しく入力してください。

6



左の画面が表示されれば、入力した項目に間違いはありませんので、「閉じる」ボタンを押して「5」の画面に戻り、「次へ」ボタンを押して次の画面へ進んでください。

エラーが表示される場合は、入力した項目に誤りがありますので、「閉じる」ボタンを押して「5」の画面に戻り、もう一度確認をしてください。



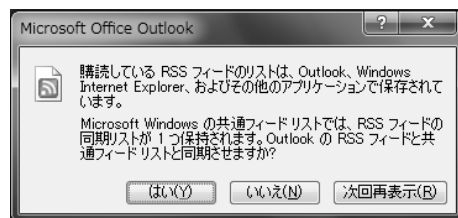
Point

設定が正しくできたかを確認するために、自分のメールアドレス宛てにメールを送ってみましょう。
うまく受信することができたら、正しく設定できたということです。
何かエラーが出た場合は、何らかの入力ミスが考えられますので、もう一度設定を確認してください。

以上で設定は完了です。「完了」ボタンを押してください。

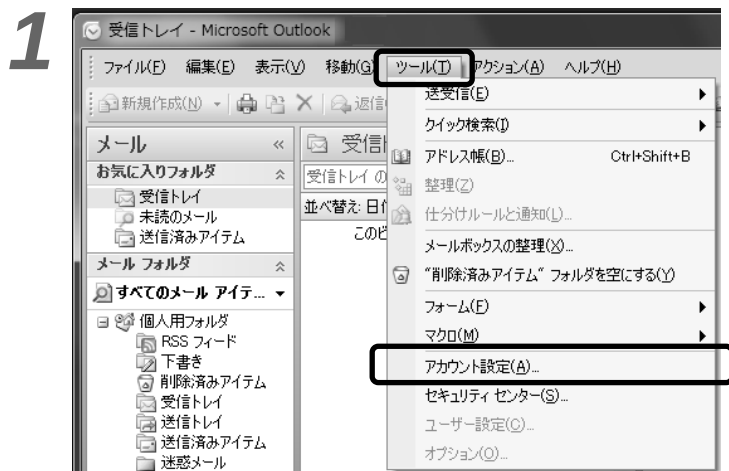


設定後、パソコンの設定により、上記画面が表示されることがあります。「はい」ボタンを押してください。

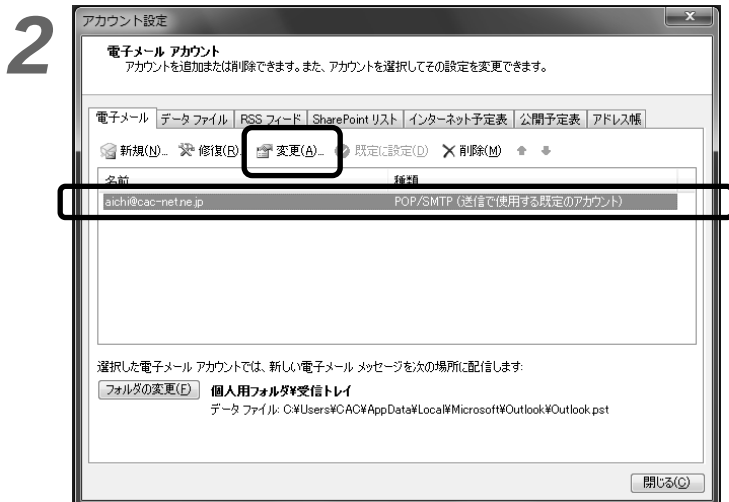


設定後、パソコンの設定により、上記画面が表示されることがあります。ご利用にあわせて選択してください。

設定の見直し、確認をする場合



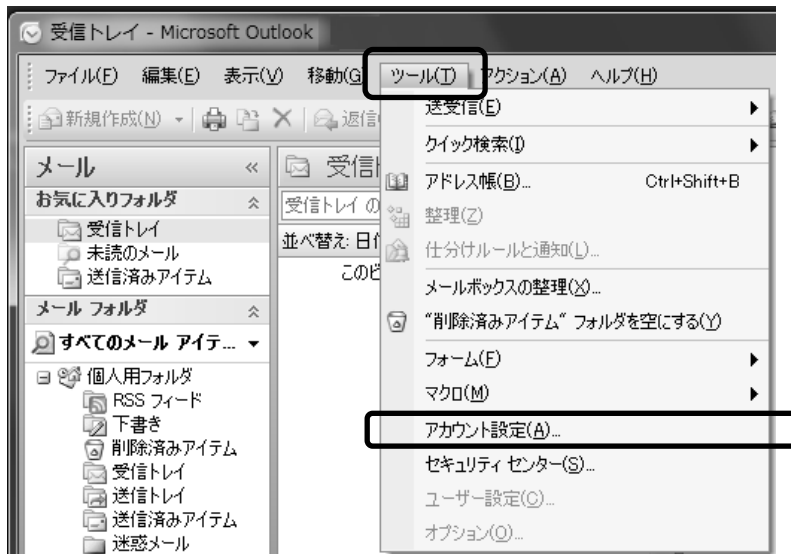
Office Outlook 2007を起動した後、「ツール」→「アカウント設定」を選択してください。



アカウント設定の画面が開きます。確認したいメールの設定をクリックし、上の「変更」ボタンを押すと、メールの設定の見直し・確認をすることができます。

追加メールの設定

1



Office Outlook 2007を起動した後、
「ツール」→「アカウント設定」を選択してください。

2



アカウント設定の画面が開きます。

上の**「新規」**ボタンを押すと、メールの追加設定をすることができます。

手順については、25Pの

「Office Outlook 2007の設定方法」
 をご覧ください。

STEP 3 ホームページの公開

公開するには

ホームページを公開するにあたって特別な手続きは必要ありません。
 なお、エコノミーコース・ライトコース及び追加アカウントではホームページの公開はできません。

FTP ソフト

ホームページを公開するためには、作成したホームページデータをFTPソフトでサーバーへ転送する必要があります。ここではFFFTPを例にFTPソフトの設定方法をご紹介します。

FFFTPは曾田純氏が制作したフリーソフトウェア（無料ソフト）です。
 ソフトは曾田純氏のサイト (<http://www2.biglobe.ne.jp/~sota/>) や、パソコン雑誌等付属のCD-ROMで入手することができます。

注意

「～」チルダの入力→ [shift] キー+ひらがなの [へ] キー



「_」アンダーバーの入力→ [shift] キー+ひらがなの [ろ] キー



1 新規ホストの作成



はじめてFFFTPを起動すると上のような画面が表示されますので、CAC-NETのホームページの転送設定を作成します。

「ホスト一覧」の右にある「**新規ホスト**」をクリックします。

【市販のホームページ作成ソフト製品に付属されているFTPソフトをご利用する場合】

- ・ホームページの転送設定やデータ登録（転送）方法は付属の取扱説明書を確認してください。
- ・FFFTPの転送設定内容と同様ですが、ホームページ作成ソフト製品の各メーカーにより項目名称等が異なります。

（例）

<FFFTP>30P 参照

- ・ホスト名
- ・ユーザ名
- ・パスワード
- ・ホストの初期フォルダ

<I 社製品>

- ・FTP サーバー名
- ・FTP アカウント名
- ・FTP パスワード
- ・サーバーの初期フォルダの設定

2

ホストの設定

基本 拡張 文字コード ダイアルアップ 高度

① ホストの設定名(N) ② ホスト名(アドレス)(N)
 cac-net www.cac-net.ne.jp

③ ユーザ名(U) ④ パスワード/パスフレーズ(P)
 aichi ***** ☐ 現在

⑤ ローカルの初期フォルダ(L)
 ...

⑥ ホストの初期フォルダ(R)
 public_html 現在の

⑦ ☐ 最後にアクセスしたフォルダを次回の初期フォルダとする

OK キャンセル

◆ホストの設定名
 (例) cac-net

◆ホスト名
www.cac-net.ne.jp
 と入力してください。

◆ユーザ名
 (例) aichi

◆パスワード/パスフレーズ
 メールパスワードと同じ

◆ホストの初期フォルダ
 public_html
 (半角英字)

①ホストの設定名

自分の分かりやすい名前を入力してください。

②ホスト名(アドレス)

ホームページデータの送り先になります。

③ユーザ名

メールアカウントと同じになります。

例えば、メールアドレスが、aichi@cac-net.ne.jp であれば、ユーザ名は aichi となります。

④パスワード/パスフレーズ

パスワードを入力してください。(電子メールと同じパスワードになります。)

⑤ローカルの初期フォルダ

ホームページが保存されている場所を指定します。

右にある「...」ボタンを押して保存している場所を選択してフォルダを探すことができます。

接続後でも初期フォルダを変更可能です。その場合は空白のままで次にお進みください。

⑥ホストの初期フォルダ

この設定は、ホームページのファイルを入れるフォルダを指定します。

ここでは、「public_html」と入力してください。

⑦最後にアクセスしたフォルダを次回の初期フォルダとする

ここにチェックを入れると最後にアクセスしたフォルダを次回の初期フォルダに設定が変更されます。

作成したホームページデータをサーバーへ登録（転送）

ここでは、ホームページデータを実際にCAC-NETのサーバーに転送します。転送する際のフォルダは、「public_html」というホームページを公開するためのフォルダを使います。

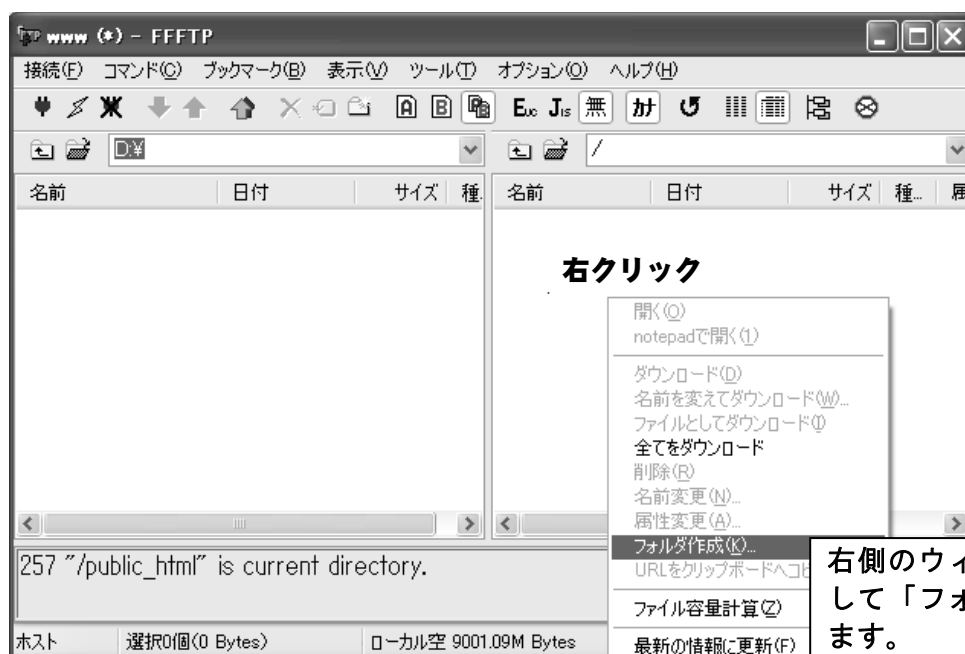
※ホームページの表紙にするページ（トップページ）は必ず「index.html」という名前のファイル名にしてください。

1 サーバーに接続



2 「public_html」フォルダの作成（初回のみ）

初めてホームページをアップロード（転送）する場合には、ホームページ公開のための「public_html」というフォルダを作成します。

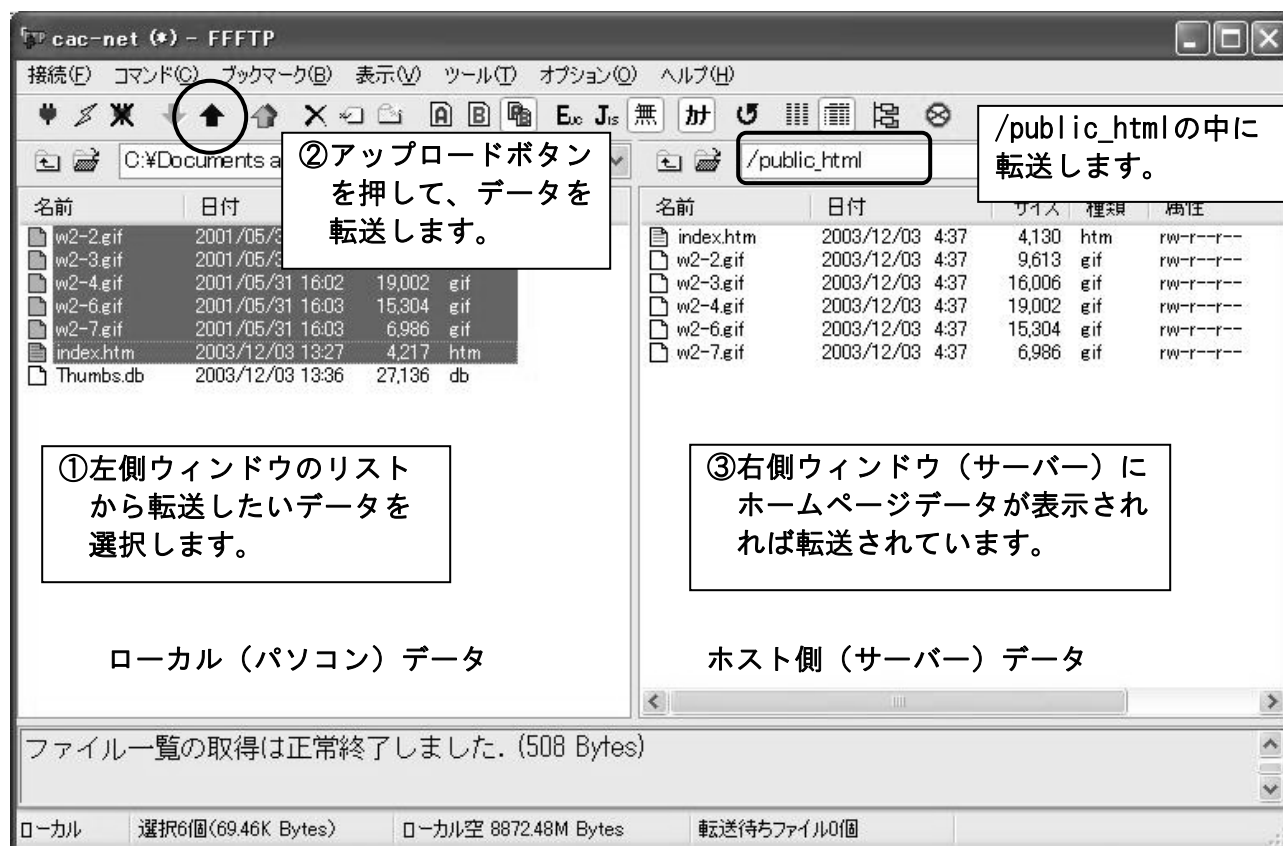


3 サーバーにホームページデータを転送する

ここでは、ホームページデータを実際にCAC-NETのサーバーに転送します。

転送する際のフォルダは、**「public_html」**というホームページを公開するためのフォルダを使います。

ホームページデータを選択し、サーバー（ホームページを公開するコンピュータ）にアップロード（転送）します。



これでホームページデータのアップロード（転送）は完了しました。

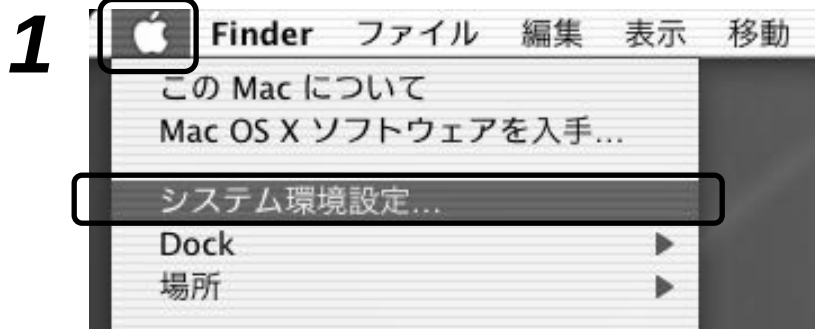
登録したページは「<http://www.cac-net.ne.jp/~アカウント名>」でご覧いただくことができます。

（メールアドレスが「aichi@cac-net.ne.jp」の場合、アカウント名は「aichi」となります）（～はチルダです）

STEP 1 インターネットへの接続

Mac OS X (OS X 10.5・10.6)
の場合は 34P へ

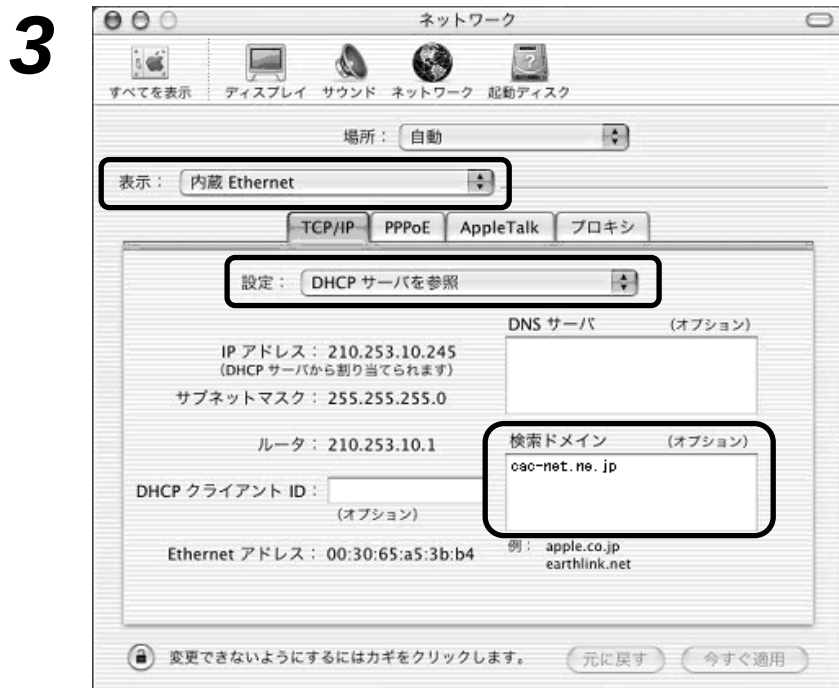
Mac OS X の設定 (OS X 10.2 ~ 10.4 の場合)



アップルメニューから「システム環境設定」を選択します。



システム環境設定から「ネットワーク」を選択します。



TCP/IPのタブが選択してあることを確認してください。

- 表示 示：内蔵Ethernet
- 設定 定：DHCPサーバを参照
- 検索ドメイン：cac-net.ne.jp

設定されている内容を変更した場合には、「今すぐ適用」ボタンをクリックします。ウィンドウを閉じた時に、「設定の変更を適用しますか？」というメッセージが出た場合には「適用」ボタンを押します。

※設定を変更して「今すぐ適用」ボタンをクリックしたにもかかわらずウィンドウを閉じるときに「設定の変更を適用しますか？」というメッセージが出た場合は必ず「適用」ボタンを押してください。ここで「適用」ボタンを押さないで設定変更されない場合があります。

以上で設定は完了です。

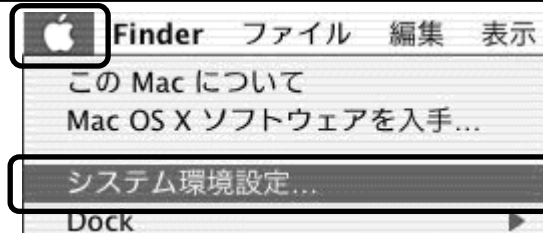
次は35P (MAC OS X 10.2・10.3) または36P (MAC OS X 10.4・10.5・10.6) の電子メールの設定を行ってください。

**Mac OS X (OS X 10.2~10.4)
の場合は 33P へ**

Mac OS X の設定 (OS X 10.5・10.6 の場合)

Mac OS X 10.5・10.6 は、初期状態で CAC-NET に接続できるようになっており、通常、設定の必要はありません。Dock から Safari を選択し、インターネットにつながるか確認してください。
他プロバイダから乗り換えの方で設定を確認する場合は、以下の手順で行ってください。

1



アップルメニューから「**システム環境設定**」を選択します。

2



システム環境設定から「**ネットワーク**」を選択します。

3



「ネットワーク」が表示されたら、以下のように設定します。

ネットワーク環境：自動

構成：DHCPサーバを使用

右下の**適用**をクリックし、この画面を閉じてください。

※ブロードバンドルーターやAirMac（無線LAN）を利用する場合は、各機器のマニュアルをご覧ください。

※システム設定を変更するため、パスワードの入力を求められる場合があります。

次は36Pの電子メールの設定を行ってください。

STEP 2 電子メールの設定

Mac OS X (OS X 10.4・10.5・10.6)
の場合は 36P へ

Mac OS X のメール設定 (OS X 10.2 ・ 10.3 の場合)

DockからMailを起動します。

初めてMailを起動する場合には、次の画面が表示されます。

表示がされない場合はMailの「環境設定」から設定できます。

- ①氏名：名前・ニックネームなどを入力します。ここで入力した内容は、相手（メールを受け取られた方）に「差出人」として表示されます。
- ②メールアドレス：電子メールアドレスを入力してください。
- ③受信用メールサーバ：「mail.cac-net.ne.jp」と入力してください。
- ④メールサーバの種類：POPにチェックを付けてください。
(OS X 10.3では、「アカウントの種類」と表示されます。同様に「POP」を選択してください。)
- ⑤ユーザ名：ユーザ名（メールアドレスの@より左側）を入力してください。
- ⑥パスワード：別紙資料をご覧ください、パスワードを正しく入力してください。
- ⑦送信用メールサーバ：「mail.cac-net.ne.jp」と入力してください。

以上で設定は完了です。「OK」ボタンを押して設定を完了します。

※外出先（CAC-NET網以外）から、メールをされたい方は、別紙「外出先からメールを送受信するために」を参照し、設定変更などを実施してください。

Point

設定が正しくできたかを確認するために、自分のメールアドレス宛てにメールを送ってみましょう。うまく受信することができましたら、正しく設定できたということです。何かエラーが出た場合は、何らかの入力ミスが考えられますので、もう一度設定を確認してください。

Mac OS X のメール設定 (OS X 10.4 ・ 10.5 ・ 10.6 の場合)

1



DockからMailを起動します。

初めてMailを起動する場合には、「ようこそ画面」が表示されます。

「続ける」 ボタンを押してください。

※表示がされない場合は、38Pの「メールの設定を確認する」を参考に、アカウント設定画面を開いてください。

※Mailを使用したことがある場合や、コンピュータにMacのアカウントが設定されている場合には、「ようこそ画面」が表示されません。

2



アカウントの種類： **「POP」** を選択します。

アカウントの説明：わかりやすい名前をつけてください。

氏名：名前・ニックネームなどを入力します。ここで入力した内容は、相手のメールソフトに「差出人」として表示されます。

メールアドレス：電子メールアドレスを入力してください。

すべての入力が終わりましたら、**「続ける」** ボタンを押してください。

3



受信用メールサーバ：
「mail.cac-net.ne.jp」と入力します。

ユーザ名：ユーザ名（メールアドレスの@より左側）を入力してください。

パスワード：別紙資料をご覧ください、パスワードを正しく入力してください。

すべての入力が終わりましたら、**「続ける」** ボタンを押してください。

4



送信用メールサーバ：
「mail.cac-net.ne.jp」
と入力します。

「認証を使用」を
チェックが外れた状態にします。

※この画面でのユーザ名・パスワード
は空欄のままでもかまいません。

すべての入力が終わりましたら、
「続ける」 ボタンを押してください。

5



表示されている情報が正しいことを
確認し、**「続ける」** ボタンを押して
ください。

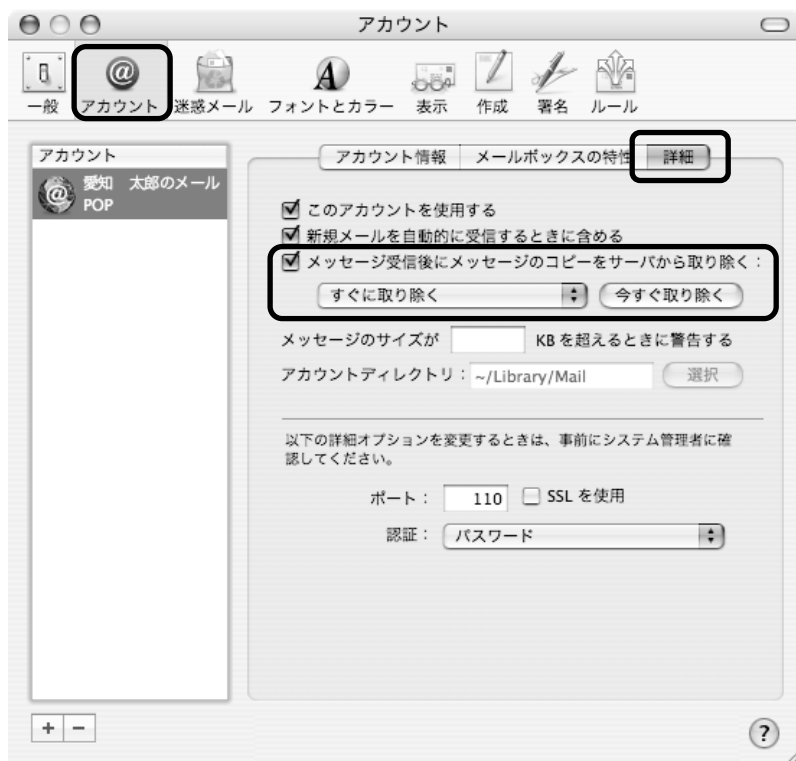
6



「終了」 ボタンを押してください。

ようこそ画面から設定した場合、
メイン画面に戻ります。

環境設定を開いて設定をした場合は、
環境設定画面に戻りますので、
左上の**「閉じる」**（赤いボタン）を
押して、環境設定を閉じます。



※外出先（CAC-NET網以外）から、メールをされたい方は、別紙「外出先からメールを送受信するために」を参照し、設定変更などを実施してください。

Point

設定が正しくできたかを確認するために、自分のメールアドレス宛てにメールを送ってみましょう。うまく受信することができましたら、正しく設定できたということです。何かエラーが出た場合は、何らかの入力ミスが考えられますので、もう一度設定を確認してください。

Mac OS X (OS X 10.4・10.5・10.6)

最後に、メールの自動消去の設定をします。

メニューバーの「Mail」、「環境設定」を開きます。

「アカウント」タブを選択し、先ほど作った設定（2の画面で入力した名前）を選択します。

設定内容が表示されますので、右側の「詳細」を開きます。

「メッセージ受信後にメッセージのコピーをサーバから取り除く」にチェックを入れ、その下の選択項目（保存期間の設定）を「すぐに取り除く」にします。

※この設定を行うことで、メールを受信するたびにサーバー上のメールが消去され、メールボックスがいっぱいになるのを防ぐことができます。

設定が終わりましたら、左上の「閉じる」（赤いボタン）を押して、環境設定を閉じます。
以上でメールの設定は完了です。

メールの設定を確認する



Mailを起動し、メニューバーの「Mail」から、「環境設定」を開きます。

「アカウント」タブを開くと、現在のメールの設定が確認できます。

※左下の「+ボタン」を押すと、アカウントの設定画面を表示できます。

STEP 3 ホームページの公開

公開するには

ホームページを公開するにあたって特別な手続きは必要ありません。
 なお、エコノミーコース・ライトコース及び追加アカウントではホームページの公開はできません。

FTPソフト

ホームページを公開するためには、作成したホームページデータをFTPソフトでサーバーへ転送する必要があります。ここではFetchを例にFTPソフトの設定方法をご紹介します。

ソフトはハートコンピュータ社のサイト (<http://www.hart.co.jp>) や、パソコン雑誌等付属のCD-ROMで入手することができます。

注意

「～」チルダの入力→ [shift] キー+ひらがなの [へ] キー



「_」アンダーバーの入力→ [shift] キー+ひらがなの [ろ] キー



新規接続...

ホスト名、ユーザーID/パスワードを設定してください
 (またはショートカットから選択してください):

ホスト (接続先): ①

ユーザー名: ②

パスワード: ③

ディレクトリ: ④

漢字コード:

ショートカット:

Fetchを起動すると最初に次の画面が前面に表示されます。

①「ホスト (接続先)」には、**「www.cac-net.ne.jp」** を入力してください。

②「ユーザー名」には工事の際にお渡しいたします別紙資料をご覧ください、お客様のアカウント名を正しく入力してください。

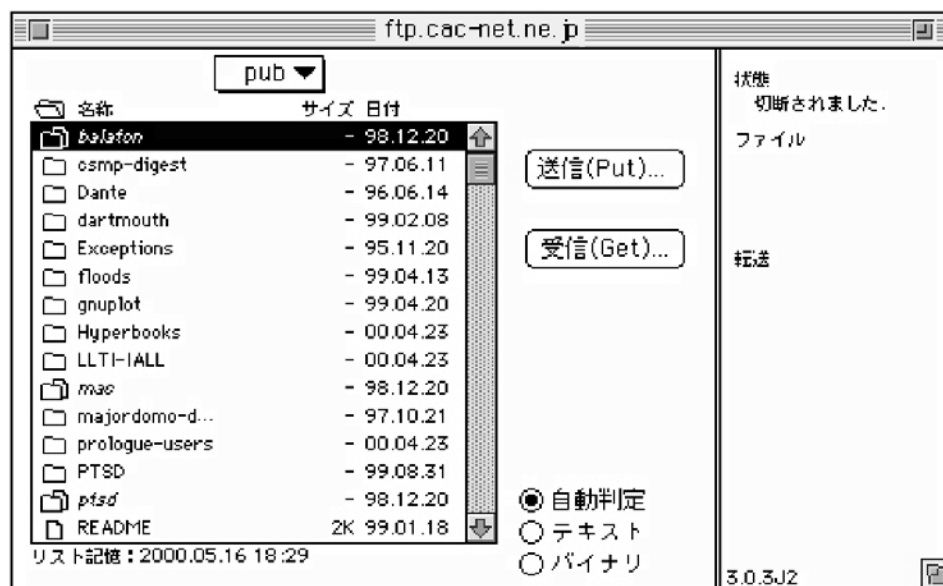
※例えば、メールアドレスが、
 aichi@cac-net.ne.jp であれば、
 ユーザ名は aichi となります。

③「パスワード」には別紙資料をご覧ください、お客様のパスワードを正しく入力してください。(メールと共通です)

④「ディレクトリ」には **「public_html」** と入力してください。
 (_ はアンダーバーです)

すべて入力が終わりましたら、**「OK」** ボタンを押してください。

作成したホームページデータをサーバーへ転送



①Fetchを起動し **【OK】** ボタンを押すと、次の画面が表示されます。画面には接続したサーバーのファイル一覧が表示されます。

② **【public_html】** という名前のフォルダに入っているファイルがホームページとして公開されています。**【public_html】** フォルダはありませんので、お客様で作成してください。

作成方法は、メニューから **【ディレクトリ】** → **【新規ディレクトリの作成】** を選択し、フォルダ名を **【public_html】** にしてください。（_はアンダーバーです）

③ **【public_html】** のフォルダをクリックして「送信(Put)」ボタンを押し、お客様が作成したホームページデータのある場所まで移動し、登録したいホームページデータを選択してください。

サーバーへのアップロード（転送）を開始します。

ホームページデータのフォーマットを尋ねられた場合は、「生データ(Raw data)」を選択してください。

④お客様が作成したホームページデータにフォルダがある場合、サーバーにもフォルダを作成する必要があります。

※ホームページの表紙にするページ(トップページ)は必ず **【index.html】** というファイル名にするようにしましょう。

登録したページは「<http://www.cac-net.ne.jp/~アカウント名>」でご覧いただくことができます。

（メールアドレスが「aichi@cac-net.ne.jp」の場合、アカウント名は「aichi」となります）

（~はチルダです）

Point

ホームページを公開するためには、**【public_html】** フォルダを作成し、お客様が作成した **【index.html】** 等のホームページデータを **【public_html】** フォルダ内に転送してください。

「こんなときどうするの？」

接 続

接続ができない場合には

Q

ケーブルモデムのリセットについて。

※インターネット・メール共につながらない場合には、ケーブルモデムのリセットをお願いします。

A

- ・パソコンを買い換えた場合（または、接続をルーターまたは無線 LAN に変更した場合）
- ・ケーブルモデムのランプが正常時でない場合（別紙「ケーブルモデムについて」を参照してください）

- ＜方法＞
- ①パソコンが起動している場合は終了します。（ルーター、無線 LAN を使用している場合はこちらの電源も切ります）
 - ②ケーブルモデムの後ろ側の電源プラグを抜きます。
 - ③15 秒程したら、再度電源プラグを差込みます。
 - ④モデムのランプが点灯するのを待ちます。（別紙「ケーブルモデムについて」を参照してください）
 - ⑤パソコンを起動します。（ルーターまたは無線 LAN をお使いの場合は、ルーターまたは無線 LAN の電源を入れたあとにパソコンを起動してください）

Q

ブロードバンドルーター・無線 LAN を使った設定がわからない。

A

ブロードバンドルーター・無線 LAN を購入した場合、ケーブルモデムのリセットが必要です。
※リセットについては、上記 Q&A または別紙「ケーブルモデムについて」を参照してください。
ブロードバンドルーター・無線 LAN の設定については付属の取扱説明書を確認し、パソコンショップまたはメーカーへお問い合わせください。

Q

ファイヤーウォールソフト（セキュリティソフト）について。

A

ファイヤーウォールソフト・セキュリティソフト製品をお使いのお客様でケーブルモデムのランプが正常に点灯していて、パソコンの設定にも問題がないのにインターネットに接続できない、また、メールの送受信ができないとのお問い合わせを多く受けております。

ファイヤーウォールソフト・セキュリティソフト製品が原因でつながないことがあるようです。その場合は、ファイヤーウォールを一時的に無効にして接続してください。
接続できるようであればファイヤーウォールソフト・セキュリティソフト製品の設定を見直していただく必要があります。ファイヤーウォールソフト・セキュリティソフト製品の設定については各メーカーへお問い合わせください。

※ファイヤーウォールソフト・セキュリティソフトはインターネットの不正アクセスを防止するソフトウェアです。（ウイルス駆除ソフトとは機能が異なります）

Q

プロキシサーバーの設定をするにはどうすればいいですか。

A

プロキシサーバーは導入しておりません。使用しないように設定を進めてください。

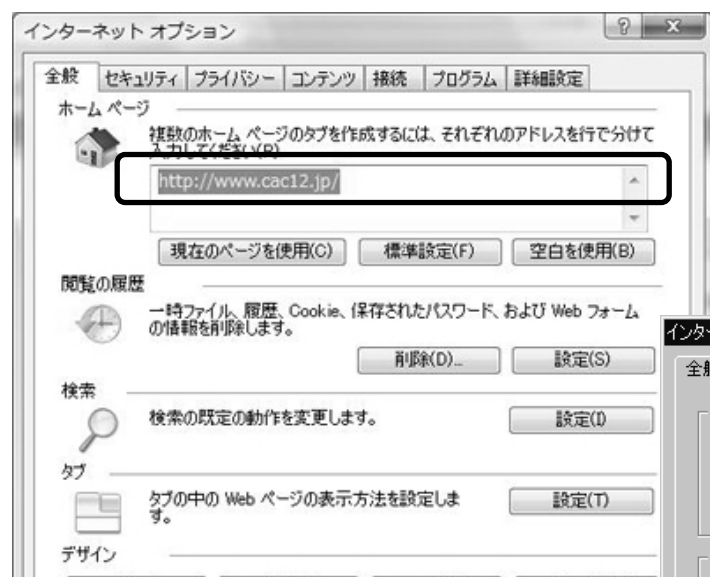
Q パソコンの買い替えや LAN カード・LAN ボードを換えた場合。

A ケーブルモデムはパソコン（正確には LAN カード・LAN ボードの情報：MAC アドレス）を契約台数分記憶します。このため、パソコンが異なるとケーブルモデムが接続を拒否します。ケーブルモデムが記憶した情報を初期状態（クリア）にさせるには、パソコンを終了させた後、ケーブルモデムのリセットが必要です。
※リセットについては、41P または別紙「ケーブルモデムについて」を参照してください。
※CAC ホームページからも最新の接続マニュアルがダウンロードできますのでご利用ください。

Q Internet Explorer を起動したときに表示されるホームページを変更したい。

A 頻繁に表示するページや必要な情報を得ることのできるページを指定しておくと便利です。ホームページを CAC ホームページに設定する方法を説明します。

【Windows の場合】



※Internet Explorer7 の画面

1. Internet Explorer を起動します。

2. 「ツール」メニューの「インターネット オプション」をクリックします。

3. インターネットのプロパティ画面が起動します。

4. 「全般」タブをクリックします。

5. 「ホーム ページ」の枠内にあるアドレスに「**http://www.cac12.jp/**」と入力します。既に表示されていれば、「**現在のページを使用**」ボタンを押しても表示されます。



※Internet Explorer6 以前の画面

6. 入力後 **「OK」** ボタンを押すとCACホームページが登録されます。

【Macintosh の場合】



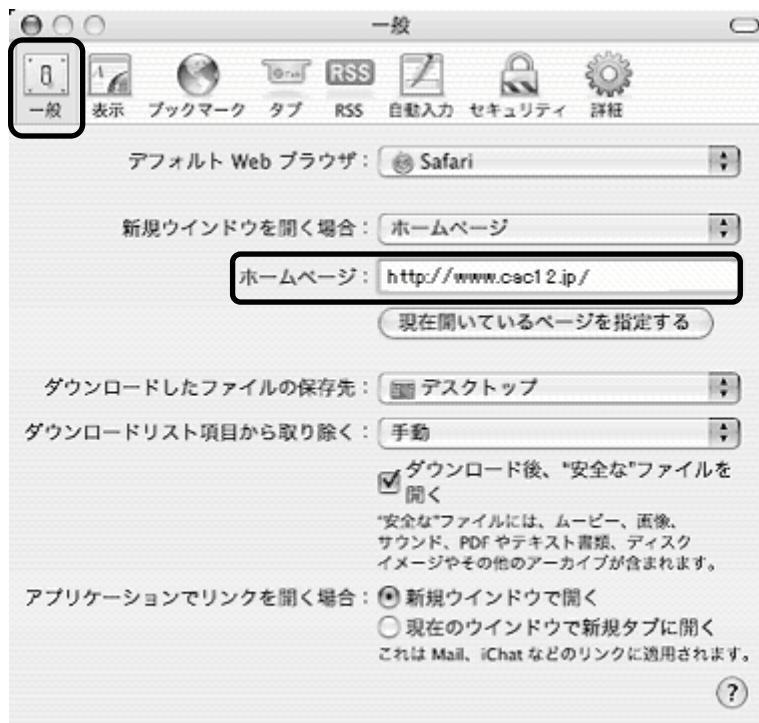
1. 「Internet Explorer」を起動します。
(OSのバージョンによって、「Internet Explorer」の代わりに「Safari」を使用する場合があります。)
2. メニューバーの「Explorer」または「Safari」の中から「環境設定」を選択します。



Internet Explorer の場合

3. 環境設定の画面が起動します。「ホーム ページ」の枠内にある、アドレスに「<http://www.cac12.jp/>」と入力します。

入力後「OK」ボタンを押すとCACホームページが登録されます。



Safari の場合

3. 環境設定の画面が起動します。「一般」を選択し、「ホームページ」に「<http://www.cac12.jp/>」と入力します。

入力後「閉じる」（左上の赤いボタン）を押すとCACホームページが登録されます。

Q

IP アドレスの確認方法（IP アドレスの解放・書き換え方法）について。

A

ケーブルモデムのランプが正常に点灯していて、インターネットに接続できない場合は下記作業を行い IP アドレスの確認をしてください。

※ケーブルモデムの正常な状態については、別紙「ケーブルモデムについて」を参照してください。

【Windows7／WindowsVista の場合】

1. スタートメニューから、「コントロールパネル」を選択します。



<Windows7>



<WindowsVista>

2. ネットワークとインターネットの下にある、「ネットワークの状態とタスクの表示」を選択します。



<Windows7>



<WindowsVista>

3. 「状態の表示」を選択します。



<Windows7>



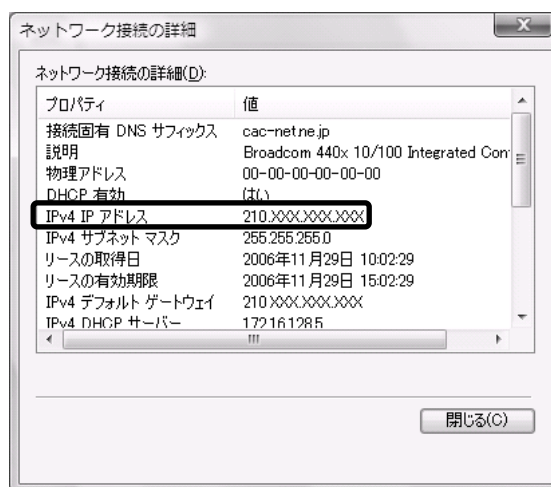
<WindowsVista>

4. 「詳細」を選択します。



<Windows7 / WindowsVista>

5. 右の画面で、「IPv4 IPアドレス」に、「210から始まる番号」が表示されていれば、インターネットに正しく接続されています。



<Windows7 / WindowsVista>

<「IPv4 IPアドレス」に、「169から始まる番号」が表示されている場合>

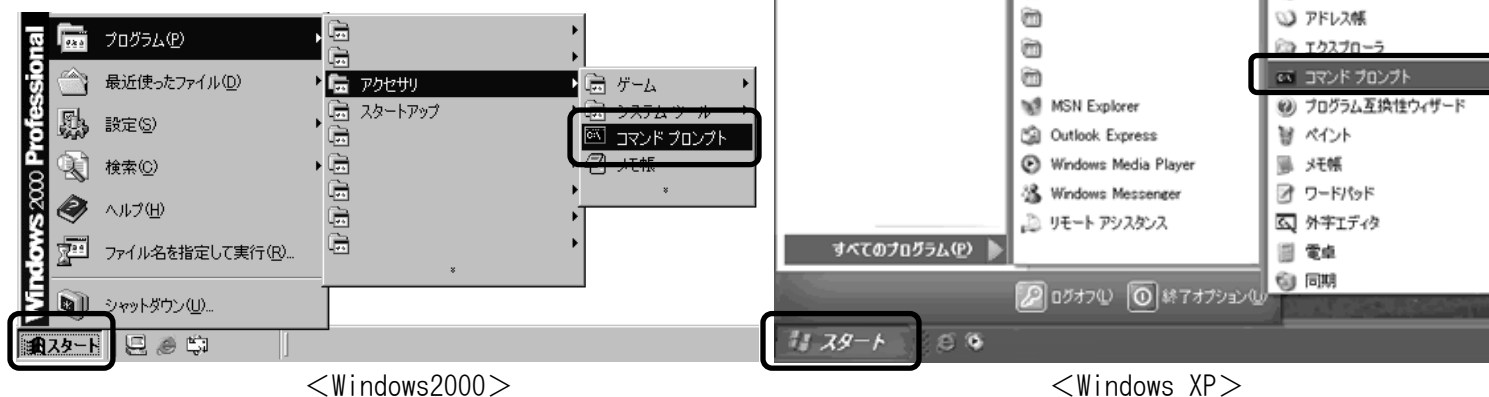
ネットワークに正しく接続されていません。パソコンとケーブルモデム間の接続を確認してください。正常である場合は、ケーブルモデムのリセット（別紙「ケーブルモデムについて」参照）を行うと、正常になる場合があります。

<「IPv4 IPアドレス」に、「192.168から始まる番号」が表示されている場合>

ブロードバンドルーター・無線LANにより、個人（会社）のネットワークが構築されています。この時使用される 192.168 から始まる番号をプライベート IP アドレスといいます。この場合は、ブロードバンドルーターが、CAC-NET から発行しているグローバル IP アドレスを取得しているため、正常に接続できています。

ブロードバンドルーター・無線LANの設定につきましては、各機器のマニュアルをご覧ください。

【WindowsXP／Windows2000 の場合】



1. <Windows2000 の場合>

スタートボタンより「プログラム」→「アクセサリ」→「コマンドプロンプト」をクリックします。

<Windows XP の場合>

スタートボタンより「すべてのプログラム」→「アクセサリ」→「コマンドプロンプト」をクリックします。

※「C:¥>」の部分は、お使いのパソコンの環境によって表記が違います。

```
C:¥>ipconfig

Windows IP Configuration

Ethernet adapter ローカル エリア接続:

    Connection-specific DNS Suffix . . : 
    IP Address. . . . . : 210.XXX.XXX.XXX
    Subnet Mask . . . . . : 255.XXX.XXX.XXX
    Default Gateway . . . . . : 210.XXX.XXX.XXX
```

2. コマンドプロンプト画面が出てきます。「>」の後に続けて、“ipconfig”と入力して、キーボードの「Enter」キーを押すと、「IP Address」(IP アドレス)の情報が出てきます。正しく IP アドレスを取得していると、次のように CAC-NET から発行しているグローバル IP アドレスが表示されます。

<CAC-NET で使用しているグローバル IP アドレス>

- ・ 210.156.xxx.xxx
- ・ 210.134.xxx.xxx

IP アドレスが、210 の番号で始まる数値の場合、正常に接続できています。それ以外の場合、正常に接続できていない可能性があります。その場合は次ページを参照してください。

グローバル IP アドレスが正しく表示されない

```
C:¥>ipconfig /release
```

Windows IP Configuration

Ethernet adapter ローカル エリア接続:

```
Connection-specific DNS Suffix . :
IP Address. . . . . : 0.0.0.0
Subnet Mask . . . . . : 0.0.0.0
Default Gateway . . . . . :
```



```
C:¥>ipconfig /renew
```

Windows IP Configuration

Ethernet adapter ローカル エリア接続:

```
Connection-specific DNS Suffix . :
IP Address. . . . . : 210.XXX.XXX.XXX
Subnet Mask . . . . . : 255.XXX.XXX.XXX
Default Gateway . . . . . : 210.XXX.XXX.XXX
```

＜IP アドレスの再取得＞

「>」の後に続けて、「ipconfig /release」(/の前には半角スペースが入ります)と入力し、キーボードの「Enter」キーを押して、「IP Address」(IP アドレス)を「0.0.0.0」にします。

次に「>」の後に続けて、「ipconfig /renew」(/の前には半角スペースが入ります)と入力し、キーボードの「Enter」キーを押して IP アドレスを表示させます。グローバル IP アドレスが正しく表示されれば正常に接続できます。

＜IP Address(IP アドレス)に「169. xxx. xxx. xxx」が表示されている場合＞

ネットワークに正しく接続されていません。この場合、ケーブルモデムのランプ表示が正常であれば、ケーブルモデムのリセット（別紙「ケーブルモデムについて」参照）及びパソコンを再起動後、IP アドレスの書き換えを行うと、正常になる場合があります。

＜IP Address(IP アドレス)に「192. 168. xxx. xxx」が表示されている場合＞

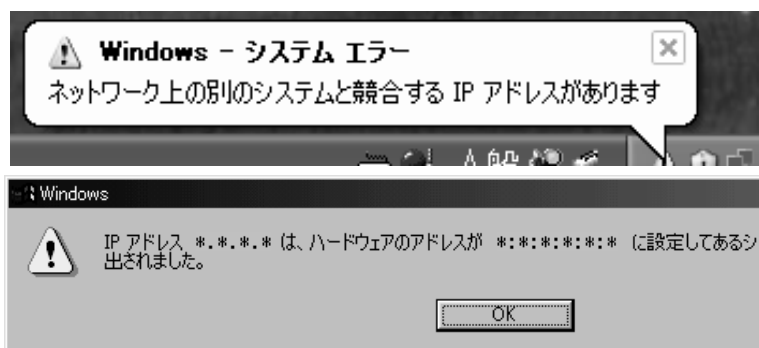
ブロードバンドルーターなどを使って個人（会社）のネットワークを構築されています。

プライベート IP アドレスといいます。この場合は、ブロードバンドルーターが、CAC-NET から発行しているグローバル IP アドレスを取得しているため、正常に接続できています。

※CAC-NET から発行しているグローバル IP アドレス 210 の番号で始まる数値以外の、「169」や「0」で始まる数値の場合やエラーメッセージが表示される場合、正常に接続できていません。その場合は LAN カードの設定等を見直してください。

Q 「ネットワーク上の別のシステムと競合する IP アドレスがあります」というメッセージが出て、インターネットにつながらない。

A



図のようなメッセージが出た場合、CAC までご連絡ください。

CAC にて調査をさせていただきます。

Q パソコン（OS）を初期化（再インストール）したらインターネットにつながらなくなりました。

A

LAN カードの設定は行いましたか？パソコン（OS）の初期化（再インストール）後、LAN カードの設定がされていないとインターネットにつながらなくなってしまう。

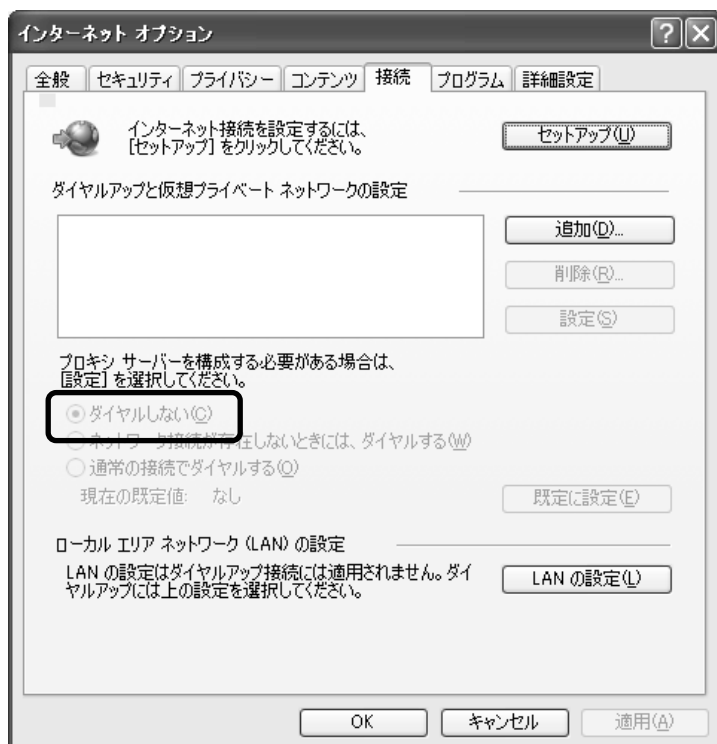
最近のパソコンには LAN カードが組み込まれている場合が多いですが、組み込まれていない場合は LAN カードの取り付け・LAN カードドライバのインストール・本書に従ったパソコンの設定が必要になります。LAN カードドライバは LAN カードに付属の取扱説明書を見るか、またはパソコンメーカーや LAN カード製造元メーカーへお問い合わせください。

また、LAN カードの設定後は、一度ケーブルモデムのリセット（41P または別紙「ケーブルモデムについて」参照）も行ってください。

Q

ホームページを見ようとしたら、「ダイヤルアップ」の接続ウィンドウが出る。

A



「スタート」→「設定」→「コントロールパネル」→「インターネットオプション」→「接続」タブをクリックします。

「ダイヤルしない」になっているのを確認してください。

以上の操作を行っても、また同じような状態になる場合は「接続サービス協力店」にご相談ください。

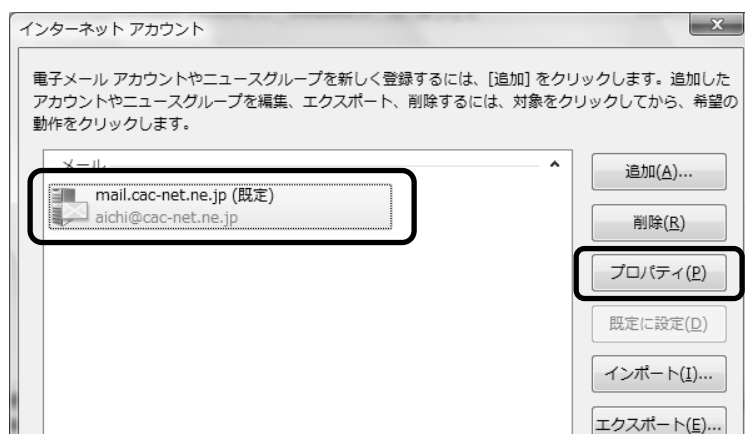
メール

Q メールの設定を変更させたい（設定の見直し・確認をしたい）。

A 【Windows メールの場合】

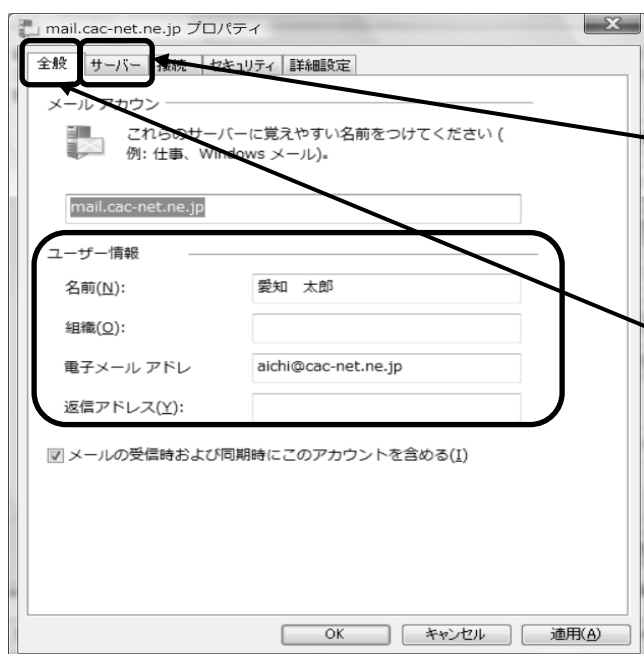


1. Windowsメールを起動し、「ツール」→「アカウント」の順に選択します。



2. インターネットアカウントの画面が表示されます。

「mail.cac-net.ne.jp」(CACの設定)を選択し、「プロパティ」のボタンを押します。



3. 「mail.cac-net.ne.jpのプロパティ」(CACの設定)の画面が表示されます。

<サーバーの設定（サーバーをクリック）>

- ・サーバー情報やアカウント・パスワードの確認、修正がここで行えます。
- サーバー情報やアカウント・パスワードが正しく入力されていることを確認してください。

<全般の設定>

名前：

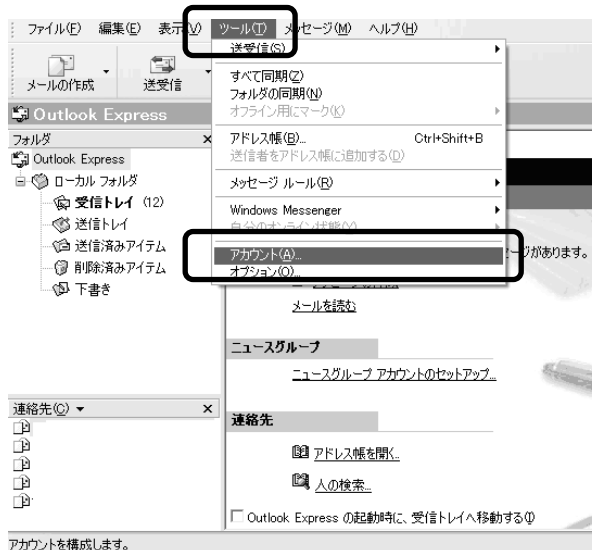
- ・相手に表示される名前の変更がしたい場合はここで行えます。

電子メールアドレス：

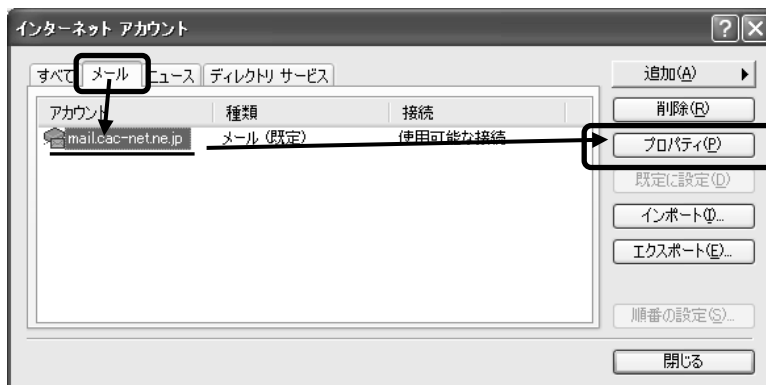
- ・この入力間違いがあると、宛先が間違っているため相手がメールを送信（返信）しても届きません。

【Outlook Express の場合】

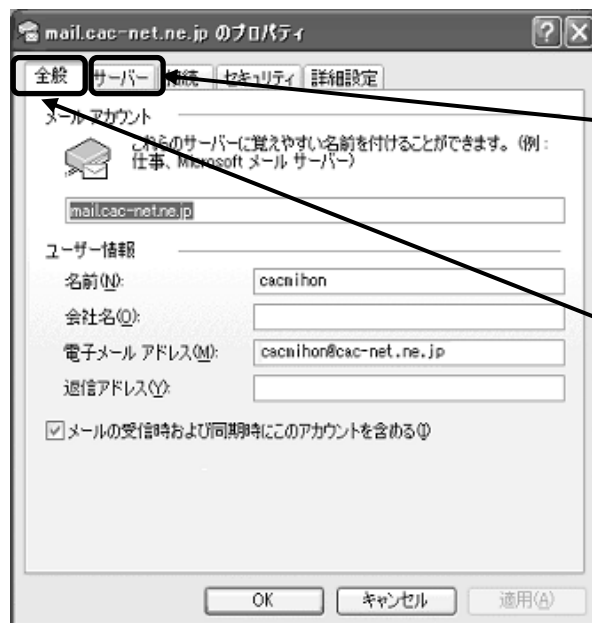
こんなときどうするの？



1. Outlook Express を起動し、「ツール」→「アカウント」の順に選択します。



2. インターネットアカウントの画面が表示されるので、「メール」タブからアカウント内の「mail.cac-net.ne.jp」(CAC の設定)を選択し、「プロパティ」のボタンを押します。



3. 「mail.cac-net.ne.jp のプロパティ」(CAC の設定) の画面が表示されます。

＜サーバーの設定（サーバーをクリック）＞
・サーバー情報やアカウント・パスワードの確認、修正がここです。
サーバー情報やアカウント・パスワードが正しく入力されていることを確認してください。

＜全般の設定＞

名前：

・相手に表示される名前の変更がしたい場合はここです。

電子メールアドレス：

・この入力間違いがあると、宛先が間違っているので相手がメールを送信（返信）しても届きません。

【Windows Live メールの場合】

Windows Liveメールの設定の見直し・確認は、23Pを参照してください。

【Office Outlook 2007 の場合】

Office Outlook2007の設定の見直し・確認は、27Pを参照してください。

Q メールの送受信をするとパスワードの再入力が出る。

A ユーザー名、パスワードを再度入力してください。ユーザー名にはアカウント名（電子メールアドレスの@より左側）を入力してください。
初期パスワードは、工事の際にお渡しする別紙資料に記載してあります。
（オンラインパスワード変更については、次の Q&A 及び 64P を参照してください。）

【画面は Windows メールを参考にしています】



【画面は Outlook Express を参考にしています】



Q メールのパスワードがわからなくなって（書類を紛失して）しまったのですが・・・。

A 初期パスワードは、工事の際にお渡しする別紙資料に記載してあります。
パスワードがわからなくなってしまった場合は、**CAC にて再登録**し、新しいパスワードをお渡し（郵送またはご来社）することはできますが多少お時間をいただくことになります。
また、パスワードを再登録した場合、新しいパスワードがお手元に届くまで、メールの送受信及びホームページの転送ができなくなりますので、予めご了承ください。

パソコンの買い換え時やパソコンの再セットアップ後のメールの設定時にパスワードが必要になります。パスワードを自分の好きなパスワードに変更（オンラインパスワード変更）しておけば、パスワードを自己管理することができます。CAC では、メール・FTP の設定をする前に、パスワードを変更することをおすすめしています。

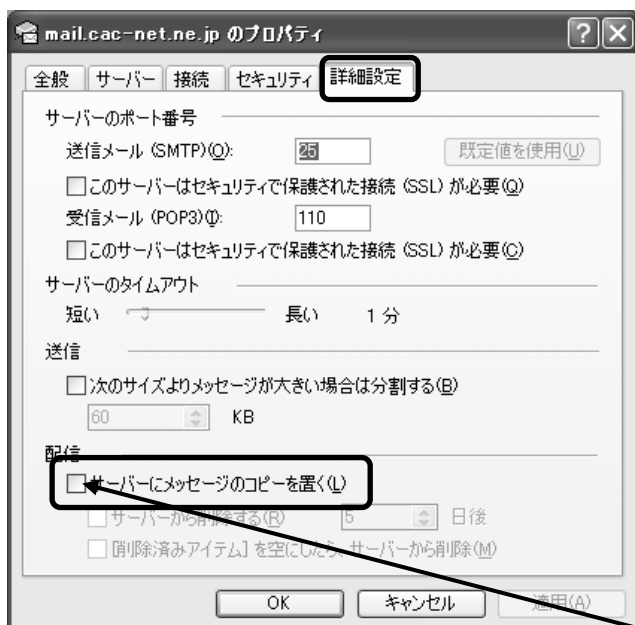
【 電子メール・FTP の設定をパソコンにする前に好きなパスワードに変更する 】

1. CAC ホームページにアクセスしてください。
2. ホームページに記載されている注意事項をよくお読みの上、パスワード変更を実施してください。
変更したパスワードは CAC には通知されません。また、管理いたしません。
お忘れのないようメモを取るなどし、メモは第三者に知られないようご自身で厳重に管理してください。
3. 変更したパスワードで、電子メール・FTP の設定をしてください。

※ オンラインパスワード変更については 64P を参照してください。

Q メール容量超過（オーバー）にご注意！！

A メールをサーバーに残す設定にしていると、メールの容量超過（オーバー）の原因になります。容量超過（オーバー）すると電子メールを受け取ることができなくなってしまいます。メールをサーバーに残す設定はひかえるようにしてください。



※画面は Outlook Express を参考にしています。

【Outlook Express】 【Windows Live メールの場合】

Outlook Express を起動し、「ツール」→「アカウント」の順に選択します。（Outlook Express 50P 参照）
（Windows Live メール 23P 参照）
インターネットアカウントの画面が表示されるので、「メール」タブからアカウント内の「mail.cac-net.ne.jp」（CAC の設定）を選択し、「プロパティ」のボタンを押します。

「mail.cac-net.ne.jp のプロパティ」（CAC の設定）の画面が表示されます。

「詳細設定」タブをクリックすると、設定を確認することができます。

【配信】
メールをサーバーに残すようにしている場合ここに ☒（チェック）が入っています。（通常はチェックが入っていない状態です）

【Windows メールの場合】

Windows メールを起動し、「ツール」→「アカウント」の順に選択します。（49P 参照）

インターネットアカウントの画面が表示されます。

「mail.cac-net.ne.jp」（CAC の設定）を選択し、「プロパティ」のボタンを押します。

「mail.cac-net.ne.jp のプロパティ」（CAC の設定）の画面が表示されます。

「詳細設定」タブをクリックすると、設定を確認することができます。

【Office Outlook 2007 の場合】

Office Outlook 2007 を起動し、「ツール」→「アカウント設定」の順に選択します。（27P 参照）

アカウント設定の画面が表示されます。「CAC の設定」を選択し、「変更」ボタンを押します。

電子メール アカウント変更の画面が開きます。



詳細設定 ボタンを押します。

「インターネット電子メール設定」の画面が開きます。

「詳細設定」タブをクリックすると、設定を確認することができます。

Q A

表示されるエラーについて（解決方法）。

※この Q&A は Outlook Express のエラー内容を元に作成しております。Windows メール・Windows Live メール・Office Outlook 2007 でのエラー内容や操作画面については若干異なる場合がありますが、対処方法については同様です。

＜基本操作＞＋と記載されているところは下記作業後、記載してあることを行ってください。

＜基本操作＞

1. Outlook Express を起動し、「ツール」→「アカウント（設定）」の順に選択します。（または、Windows メール・Windows Live メール）
2. インターネットアカウントの画面が表示されるので、「メール」タブからアカウント内の「mail. cac-net. ne. jp」（CAC の設定）を選択し、「プロパティ」のボタンを押します。
3. 「mail. cac-net. ne. jp のプロパティ」（CAC の設定）の画面が表示されます。
4. 「サーバー」タブをクリックします。

＜基本操作（Office Outlook 2007）＞

1. Office Outlook 2007 を起動し、「ツール」→「アカウント設定」の順に選択します。
2. アカウント設定の画面が表示されるので、「CAC の設定」を選択し、「変更」ボタンを押します。
3. 「電子メール アカウントの変更」（CAC の設定）の画面が表示されます。

＜エラー番号：0x800CCC0D＞

ホスト 'meil. cac-net. ne. jp' が見つかりません。サーバー名が正しいことを確認してください。
アカウント：' mail. cac-net. ne. jp '，サーバー：' meil. cac-net. ne. jp '，プロトコル：POP3，
ポート：110，セキュリティ（SSL）：なし，ソケット エラー：11001，エラー番号：0x800CCC0D

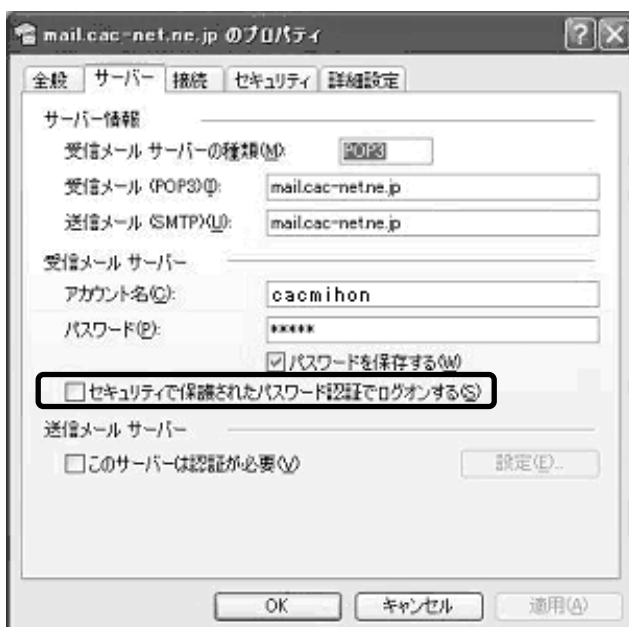
＜基本操作＞＋ 受信メール（POP3）サーバー・送信メール（SMTP）サーバーが正しく入力されていることを確認してください。ウイルス駆除ソフト製品をお使いの場合はサーバー名が書き変わっていることがあります。

受信（POP）サーバー名 mail. cac-net. ne. jp
送信（SMTP）サーバー名 mail. cac-net. ne. jp

ピリオド(.)がカンマ(,)になっていたり、つづりが「meil」になっていることがあります。

<エラー番号：0x800CCC18>

セキュリティで保護されたパスワード認証でサーバーにログオンできませんでした。
アカウント：' mail.cac-net.ne.jp '，サーバー：' mail.cac-net.ne.jp '，プロトコル：POP3，
ポート：110，セキュリティ（SSL）：なし，ソケットエラー：〇〇〇，**エラー番号：0x800CCC18**



アカウントとパスワードをセキュリティ認証方式で接続させようとしたところ、サーバーから拒否された場合に出てきます。CAC-NET ではこの認証方式を利用しておりませんので、設定を変更してください。

<基本操作 53P> + 「セキュリティで保護されたパスワード認証でログオンする」のチェックを外します。

【Office Outlook 2007 の場合】

<基本操作 53P> + メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証（SPA）に対応している場合には、チェックボックスをオンにしてください(Q)のチェックを外します。

<エラー番号：0x800CCC91>

メールサーバーにログオンできませんでした。ユーザー名が拒否されました。
アカウント：' mail.cac-net.ne.jp '，サーバー：' mail.cac-net.ne.jp '，プロトコル：POP3，
サーバーの応答：' -ERR You must use APOP to connect to this server '，ポート：110，セキュリティ（SSL）：なし，ソケットエラー：〇〇〇，**エラー番号：0x800CCC91**

<エラー番号：0x800CCC92>

メールサーバーにログオンできませんでした。パスワードが拒否されました。
アカウント：' ? '，サーバー：' ? '，プロトコル：POP3，サーバーの応答：' -ERR authorization failed '，
ポート：110，セキュリティ（SSL）なし，ソケットエラー：〇〇〇，**エラー番号：0x800CCC92**



アカウント名やパスワードを間違えている場合に発生するエラーです。アカウント名とパスワードの入力ミスが無いか確認してください。

<基本操作 53P> + 「受信メールサーバー」のアカウント名・パスワードの確認をしてください。

【Office Outlook 2007 の場合】

<基本操作 53P> + 「メールサーバーへのログオン情報」のアカウント名・パスワードの確認をしてください。

<エラー番号：0x800CCC0E>

サーバーへの接続は失敗しました。

アカウント：' mail.cac-net.ne.jp '，サーバー：' mail.cac-net.ne.jp '，プロトコル：POP3，
ポート：110，セキュリティ（SSL）：なし，ソケットエラー：〇〇〇，エラー番号：0x800CCC0E

このエラーが表示された場合、まずインターネットに接続できているかホームページの閲覧などで確認してください。

ホームページが表示できていない場合はケーブルモデムのランプ状態を確認してください。

（ケーブルモデムのランプ状態については、別紙「ケーブルモデムについて」を参照してください）

ホームページが表示できている場合は下記の可能性がありますので確認してください。

<エラー番号：0x800CCC0F>

サーバーは接続を解除しました。サーバーまたはネットワークに問題があるか、またはアイドル時間が長すぎた可能性があります。件名' *****' アカウント：' mail.cac-net.ne.jp '，サーバー：' mail.cac-net.ne.jp '，プロトコル：POP3，ポート：25，セキュリティ（SSL）：なし，ソケットエラー：〇〇〇，エラー番号：0x800CCC0F

<エラー番号：0x800CCC19>

サーバーと通信しようとして、タイムアウトが発生しました。アカウント：' mail.cac-net.ne.jp '，サーバー：' local host'，プロトコル：POP3，ポート：110，セキュリティ（SSL）：なし，ソケットエラー：〇〇〇，エラー番号：0x800CCC19

お客様のパソコンにファイヤーウォールソフト・セキュリティソフトまたはウイルス駆除ソフト製品を導入している場合に発生する可能性のあるエラーです。

その場合は、各ソフトの設定を一時的に解除していただき送受信を確認してください。

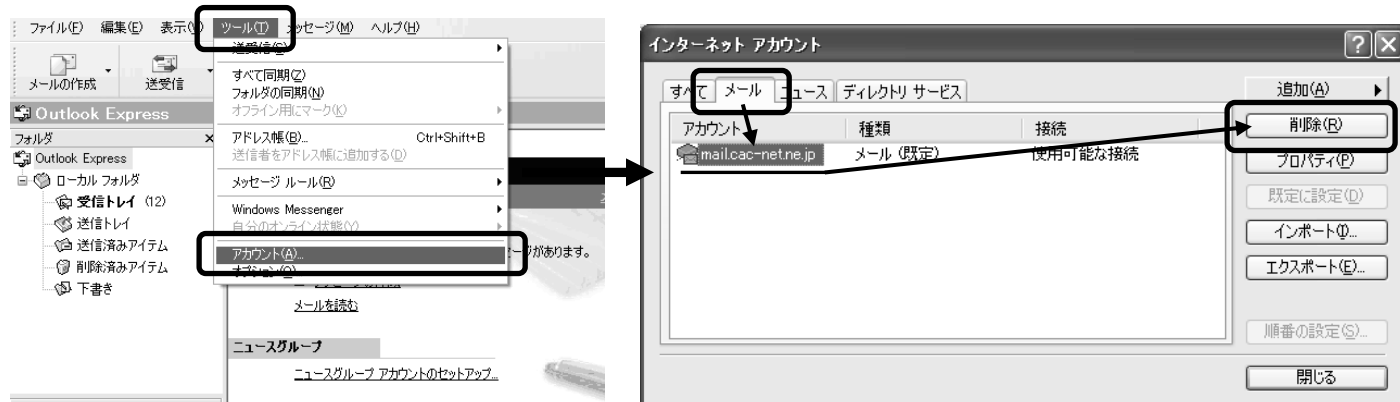
送受信できるようであればファイヤーウォールソフト・セキュリティソフトまたはウイルス駆除ソフト製品の設定を見直していただく必要があります。

各ソフトの設定については各メーカーへお問い合わせください。

それでも送受信できない場合は、CAC ホームページ（トップページ）にあります WebMailer（ウェブメーラー64P 参照または別紙「外出先からメールを送受信するために」を参照）を利用してみてください。

または、何らかの原因によって、メールの設定が正しくされているにもかかわらず、メール設定が破損していて送受信ができなくなることがあります。この場合、メールの再設定をする必要があります。一度メール設定を削除していただき、再度メールの設定をしてください。

メール設定の削除方法



※画面は Outlook Express を参考にしています。

<< 例 >>

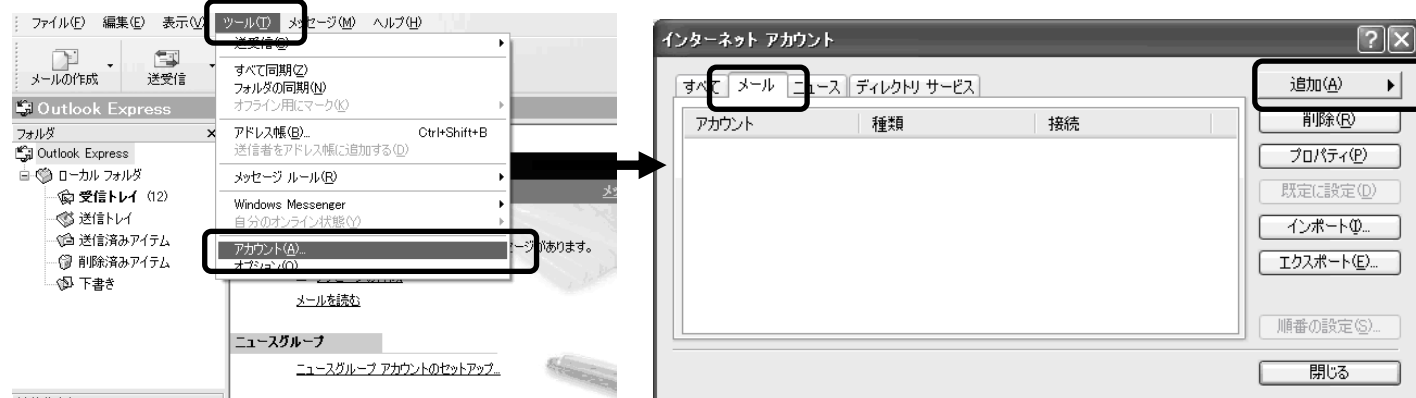
Outlook Express（または Windows メール）を起動し、「ツール」→「アカウント」の順に選択します。インターネットアカウントの画面が表示されるので、「メール」タブからアカウント内の「mail.cac-net.ne.jp」（CAC の設定）を選択し、「削除」のボタンを押します。「削除しますか？」と聞かれますので、「はい」ボタンをクリックします。メール設定が削除されます。（メールの再設定方法については、下記を参照してください。）

【Windows メールの場合】削除方法は、49P（設定の見直し・確認）を[参考](#)にしてください。

【Windows Liveメールの場合】削除方法は、23P（設定の見直し・確認）を[参考](#)にしてください。

【Office Outlook 2007 の場合】削除方法は、27P（設定の見直し・確認）を[参考](#)にしてください。

メールの再設定方法



※画面は Outlook Express を参考にしています。

<< 例 >>

Outlook Express（または Windows メール）を起動し、「ツール」→「アカウント」の順に選択します。インターネットアカウントの画面が表示されるので、「メール」タブから右の「追加」ボタンを選択し、「メール」（Windows メールは、「電子メールアカウント」）を押してください。

【Outlook Express】15P の 2 からと同じ要領で進めてください。

【Windows メールの場合】12P と同じ要領で進めてください。

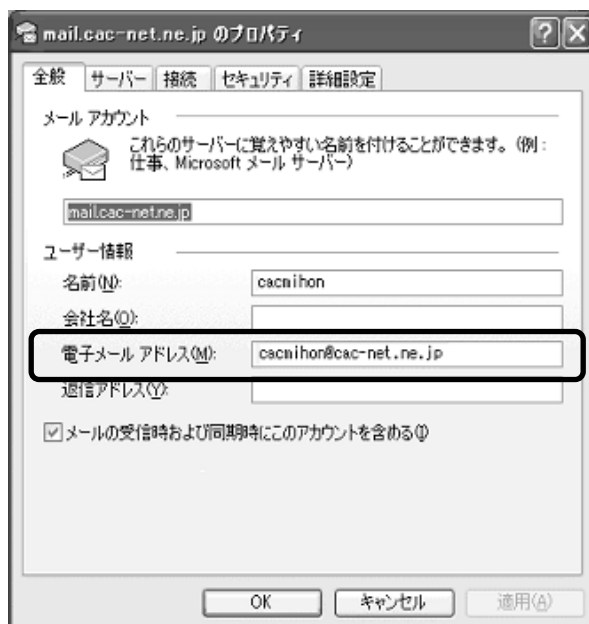
【Windows Liveメールの場合】24P を参考（追加メールの設定）に、22P と同じ要領で進めてください。

【Office Outlook 2007 の場合】28P を参考（追加メールの設定）に、25P と同じ要領で進めてください。

<エラー番号：0x800CCC78>

送信者の電子メールアドレスが拒否されたため、メッセージを送信できませんでした。
 プロトコル:SMTP, サーバーの応答: ○○○...Address contained invalid control characters,
 ポート 25 セキュリティ (SSL): なし, サーバーエラー: ○○○, **エラー番号: 0x800CCC78**

メールの設定において、お客様自身のメールアドレスが間違っているために表示されるエラーになります。メールの設定を確認してください。



<設定の確認>

Outlook Express を起動し、「ツール」
 →「アカウント」の順に選択します。

インターネットアカウントの画面が表示されるので、「メール」タブからアカウント内の「mail.cac-net.ne.jp」(CAC の設定)を選択し、「プロパティ」のボタンを押します。

「mail.cac-net.ne.jp のプロパティ」(CAC の設定)の画面が表示されます。

「全般」タブをクリックし、「電子メールアドレス」の設定が正しく入力されていることを確認してください。

【Office Outlook 2007 の場合】

<基本操作 53P> + 「ユーザー情報」の
 「電子メールアドレス」の設定が正しく入力されていることを確認してください。

<エラー番号：0x800CCC79>

受信者の 1 人がサーバーによって拒否されたため、メッセージを送信できませんでした。
 拒否された電子メールアドレス: '***@***.***', 件名: '*****', アカウント: 'mail.cac-net.ne.jp', サーバー: 'mail.cac-net.ne.jp', プロトコル: SMTP, サーバーの応答: ○○○***@***.***... we do not support relaying, ポート: 25, セキュリティ (SSL): なし, サーバーエラー: ○○○, **エラー番号: 0x800CCC79**

送信先のメールアドレスが間違っているために起こるエラーです。送信先のメールアドレスに間違いがないか確認してください。もし間違いがない場合は、送信先の設定で受信拒否をされている可能性があります。送信先に確認をしてください。

また、このエラーが発生した場合は、メールが送られず、「送信トレイ」に入ってしまうます。「送信トレイ」内のメールを削除しない限り、繰り返しこのエラーが出ます。

Q Outlook Express で添付ファイルが開けない。『次の添付ファイルは安全でないため、メールからのアクセスが削除されました。』と出る。

A 電子メールソフト（Outlook Express）のオプション（セキュリティ対策）設定において一部添付ファイルが開けなくなる場合があります。（添付ファイルがあることを確認できるが半透明で開くことができないケース）

これは、Internet Explorer 6 Service Pack 1 がインストールされると、セキュリティ対策（ウイルス対策）により不用意に添付ファイルを開かないようになるためです。

添付ファイルを開く必要がある場合は、Outlook Express の設定で開くことができるようになります。



Outlook Express を起動し、「ツール」→「オプション」の順に選択します。

「セキュリティ」のタブを開き、「ウイルスの可能性がある添付ファイルを保存したり開いたりしない」のチェックを外して「OK」をクリックします。

Outlook Express を一旦終了し再度起動してください。添付ファイルを開くことができるようになります。

※CAC-NET では、電子メールのウイルスチェックサービスが導入されておりますが、新種ウイルス発生直後など、まれに駆除できない場合もあります。添付ファイルを開く場合は十分注意をしてください。

ホームページの公開

Q ホームページを公開したが表示されない。

A 「public_html」フォルダを作成し、そのフォルダの中にお客様が作成したホームページデータをアップロード（転送）してください。
また、表紙（トップ）になるページが作成されていない場合も、表示しません。
表紙（トップ）のページを作成することで解決します。表紙になるページは index.html または index.htm にします。両方存在する場合は、index.html が優先されます。

★アップロードについて詳しくは Windows の場合は 29P・Macintosh の場合は 39P を参照してください。

※ご注意 日本語で付けられたフォルダ名・ファイル名は、アップロード（転送）することはできますが、ホームページでは表示することができません。英数字でフォルダ名・ファイル名を付けてください。

Q 他プロバイダ（CAC-NET の回線以外）からホームページデータをアップロード（転送）できますか。

A セキュリティ重視（ホームページ改ざん・不正アクセス防止保護）のため、CAC-NET の回線以外からはホームページデータのアップロード（転送）はできません。

Q FTP のパスワードはどうやって取得するのでしょうか。

A 電子メールと同じアカウント名（ユーザー名）・パスワードです。
初期パスワードは、CAC が工事の際にお渡ししたものです。（オンラインパスワード変更については、64P のオンラインパスワード変更を参照してください。）

Q CGI プログラムをホームページに設置したのですが作動しない。

A トラブル防止のため、CGI の利用をできないようにしています。
アクセスカウンタは CAC のホームページ（会員専用ページ）から登録していただくと利用することができます。

Q ホームページを更新したら表示されなくなった、以前のままだった。

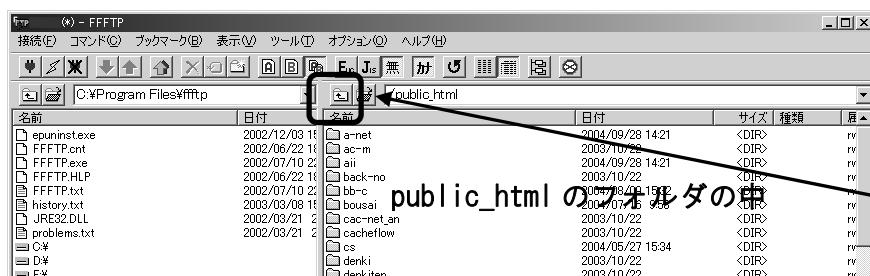
A 「public_html」フォルダ内に以前アップロード（転送）した「index.html」と同じ名前にして公開してください。（上書きして、以前のものと置換してください。）
ホームページ作成ソフトを使用してデータを作成された場合、拡張子が html から htm に変わってしまうことがあるので注意してください。

Q ホームページを更新するため、データをアップロード（転送）したけど、更新・アップロード（転送）できない。

A 容量超過（60P 参照）の可能性があります。不要データ（サーバー側）の削除やホームページデータを整理後、再度データ転送を行ってください。

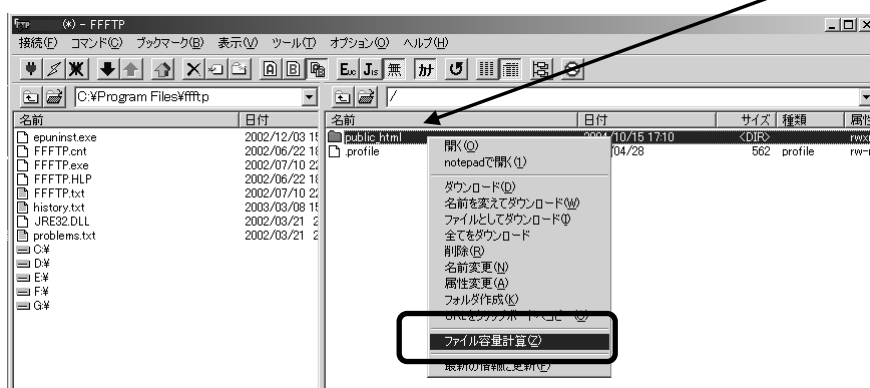
ホームページ容量の確認方法

FFFTP（無料ソフト）を例に確認方法を説明します。FFFTP では下記のように確認できます。

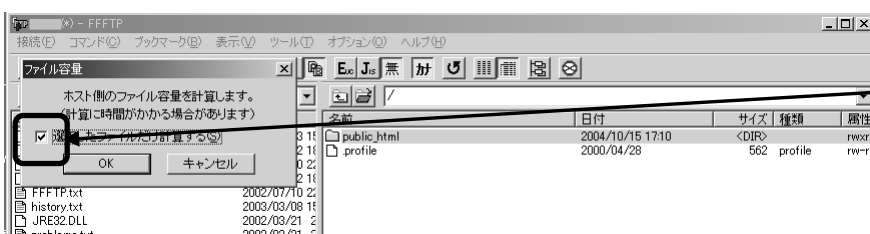


1. FFTP を起動し、接続すると **public_html** のフォルダの中にホームページのデータ（画面右）が入っています。

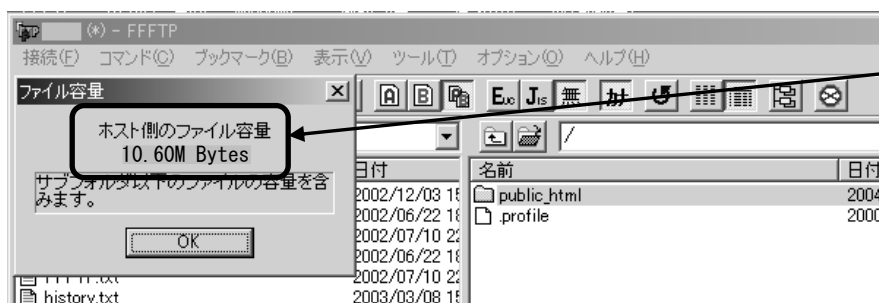
 ボタンを押して **public_html** のフォルダ自身を表示させます。



2. **public_html** のフォルダを右クリックし、「**ファイル容量計算**」の項目を選択します。



3. 「**ファイル容量**」画面が起動します。「**選択したファイルだけ計算する**」にチェックをし、「**OK**」をクリックします。



※**public_html** のフォルダの中にあるホームページデータ容量のみ計算されます。

※表示される容量は実際の容量より少なく表示されます。

インターネットオプションについて

メールアカウント追加について

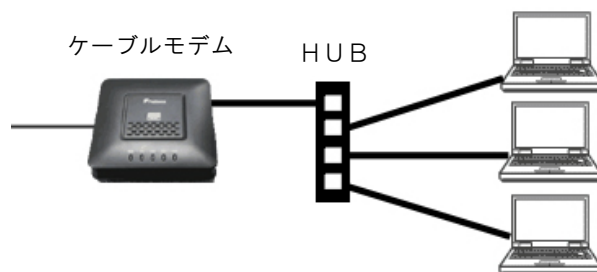
1つにつき月額525円（税込）です。お電話のお申し込みでは、受け付けできません。CACホームページの各種手続き「インターネットオプション」またはFAXでお申し込みください。
 英小文字と数字、ピリオド（.）及びハイフン（-）の混合が使用可能で、3文字以上、8文字以内です。アカウントの一字目は必ず英字にしてください。（数字のみのアカウント・数字で始まるアカウントは不可です）メールアカウントは、第三希望までお考えください。
 （追加メールアカウント及びエコノミーコース・ライトコースではホームページの作成はできません）
 ※オプション変更には変更手数料525円（税込）がかかります。予めご了承ください。

端末接続台数追加について

1台につき月額315円（税込）です。HUBを使い2台以上のパソコンでインターネット接続をする場合にご利用ください。CACホームページの各種手続き「インターネットオプション」またはお電話、FAXでお申し込みください。
 ※オプション変更には変更手数料525円（税込）がかかります。予めご了承ください。

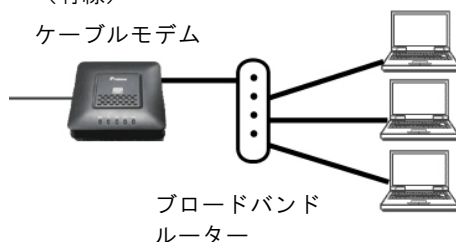
◆パソコンを複数台接続する場合◆

例1 HUBで接続する場合

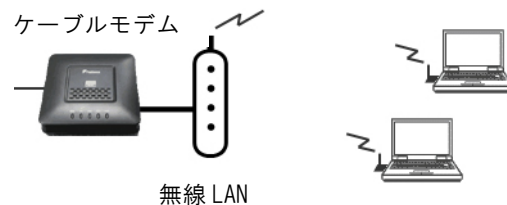


端末接続台数追加のお申し込み＜1台につき月額315円（税込）＞が必要です。

例2 ブロードバンドルーターで接続する場合
（有線）



例3 無線LANで接続する場合



端末接続台数追加のお申し込みの必要はありません。
 ブロードバンドルーター・無線LANの設定については付属の取扱説明書を確認し、パソコンショップまたはメーカーへお問い合わせください。
 ブロードバンドルーター・無線LANを購入した場合、ケーブルモデムのリセットが必要です。
 ※リセットについては、41Pまたは別紙「ケーブルモデムについて」を参照してください。

インターネットオプションの追加・解約をご希望で、プリンタをお持ちの方は、お申し込み用紙がCACホームページに用意されています。印刷後、ご記入・ご捺印（必要な場合）をして郵送してください。
 書類が到着次第、変更処理をさせていただきます。

ホームページ容量追加について

10メガバイトにつき月額1,050円（税込）です。CACホームページの各種手続き「インターネットオプション」またはお電話、FAXでお申し込みください。

※オプション変更には変更手数料525円（税込）がかかります。予めご了承ください。

IP 電話サービスについて

スーパー120Mコース・スタンダードコースのオプションサービスです。CAC-NETのIP電話サービスはブロードバンド回線を使った音声サービスです。CAC-NETのIP電話同士の通話・提携CATV・提携プロバイダは通話料が無料になります。詳しい内容はCACホームページをご覧ください。

■CAC-NETのIP電話同士は通話料が無料！！

CAC-NETのIP電話利用者同士はもちろん、提携CATV・提携プロバイダへの通話料が無料！！

CAC-NETのIP電話を利用しているご家庭では時間を気にせず電話できます。

■一般加入電話の通話料が日本全国一律 8.4円／3分！！

IP電話で一般加入電話に電話すると、時間帯や通話先の距離に関係なく、全国一律8.4円/3分とお得です！

■国際電話も格安！！

国際通話も一般の国際電話と比較して大変お得です。

（平成 22 年 5 月現在）

■電話機は今のままでOK！！

現在の一般加入電話の番号に加え、IP電話専用の電話番号（050から始まる電話番号）がついてきます。1台の電話機で一般加入電話の番号とIP電話の番号を兼用できます。

（接続方法によっては別にもう1台電話機が必要な場合があります。また、電話機によってご利用いただけない場合もあります。）

初期登録費用1,050円（税込）・月額基本料金(TAの利用料含む)840円（税込）・ユニバーサルサービス料＜※1＞です。（別途、有料通話先への通話料がかかる場合があります。）

※1 この金額は半年毎に（社）電気通信事業者協会によって見直されます。

お申し込みには書類の記入が必要です。書類を郵送しますので、CACホームページの各種手続き「インターネットオプション」またはお電話、FAXでご連絡ください。

メールアカウント変更について

メインメールアカウント及び追加メールアカウントの変更については、書類の記入が必要です。書類を郵送しますので、CACホームページの各種手続き「インターネットオプション」またはお電話、FAXでご連絡ください。

メインメールアカウントを変更されますと、ユーザーホームページのURLも変更になります。

※オプション変更には変更手数料525円（税込）がかかります。予めご了承ください。

インターネットオプションの解約について

追加メールアカウント及び追加ホームページ容量の解約については、書類の記入が必要です。書類を郵送しますので、お電話、FAXでご連絡ください。

追加端末接続台数の解約については、お電話にて受け付けております。

※オプション解約には変更手数料525円（税込）がかかります。予めご了承ください。

IP電話サービスの解約については、書類の記入とテレフォニアダプタ（TA）の返却が必要です。テレフォニアダプタをCACにお持ちいただくか、お電話、FAXでご連絡ください。

※平成 22 年 5 月現在のオプションサービスとなります。

その他サービスについて

無料ウイルスメールチェックサービスについて

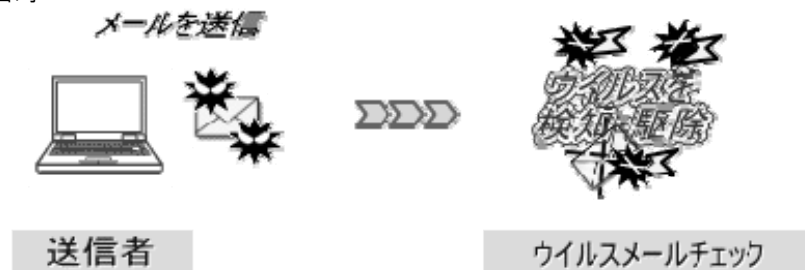
○ 無料ウイルスメールチェックサービスとは

無料ウイルスメールチェックサービスとは、受信メールに添付されたファイルがウイルスに感染していないかをチェックし、ウイルスが見つかった場合は、その添付ファイルを駆除または削除するサービスです。

ご利用対象者	CAC-NET 全ユーザー（追加アカウント含む）
お申し込み手続き	必要ありません
設定変更	必要ありません

○ 無料ウイルスメールチェックサービスの仕組み

★メール受信時



★メール送信時



○ お願いとおことわり

※このウイルスチェックサービスはウイルスメールを CAC メールサーバー上にてストップするサービスです。すでにウイルス感染してしまっているパソコンのウイルス駆除を行うものではありません。

※メール以外（ホームページ閲覧時等）にもウイルス侵入の可能性がありますので、市販のウイルス駆除ソフト製品等をご利用の上、引き続き万全のセキュリティ対策をおすすめします。

※新種ウイルスへの対応には時間が掛かる場合があります。
また、ウイルスから 100%守ることを保障するものではありません。

WebMailer について

○ WebMailer（ウェブメーラー）とは

メールソフト（Outlook Express など）を使用することなく、ブラウザ（Internet Explorer など）を使用して、ホームページ上にて自分宛に届いたメールのチェックや返信をすること（送受信）ができるしくみのことです。外出先のパソコンから自分宛のメール確認ができるので便利です。

＜こんな場合に便利！！＞

- ・ 外出先のインターネットカフェからメールチェックができる。
- ・ 学校や会社のパソコンからメールを送信できる。

WebMailer を使用すれば、旅行先など CAC-NET からでなくてもインターネットに接続できるパソコンがあればメールの送受信が可能となります。

※ WebMailer の使用方法は CAC ホームページまたは別紙「外出先からメールを送受信するために」を参照してください。

オンラインパスワード変更について

○ ホームページ上でパスワード変更

パスワードをホームページ上で好きなパスワードに変更ができます。パスワード変更は、CAC ホームページから行うことができます。

○ パスワード変更の必要性

万が一パスワードが悪意を持つ第三者に知られてしまった場合、メールを読まれてしまう、ホームページを改ざんされてしまう（または勝手に開設されてしまう）などといったことが考えられます。定期的にパスワードを変更していただくことをおすすめします。

＜ご注意＞

- ・ ホームページに記載されている注意事項をよくお読みの上、実施してください。
- ・ 変更したパスワードは CAC には通知されません。また、管理いたしません。お忘れのないようメモを取るなどし、メモは第三者に知られないようお客様ご自身で厳重に管理してください。
- ・ パスワードがわからない場合は CAC へご連絡ください。新しいパスワードを再登録いたします。登録後、新しいパスワードを郵送いたします。
- ・ パスワードがお客様のお宅に郵送され、メールソフトにパスワードを再設定されるまでメールの受信、ホームページ転送ソフトにパスワードを再設定されるまでホームページ転送ができなくなります。予めご了承ください。
（お電話・メール・FAX でのパスワード情報のご連絡は本人確認ができないため、行いません。）

有害サイトフィルタリングサービス「i-フィルター」について

○ i-フィルターとは

お子様に見せたくない内容、与えたくない情報を含むサイトを閲覧できないようにする機能です。CAC-NET をご利用のお客様は、無料でご利用いただけます。

○ i-フィルターならこんなことができる

- ・ 見せたくない種類（カテゴリー）のページだけを、見られないようにする。
- ・ 見せたい（決められた）ページを限定指定できる。
- ・ どんなカテゴリーのサイトを見ていたか確認できる。
- ・ インターネットを使える時間を制限できる。

※詳しい内容は CAC ホームページを参照してください。

ご 注 意

●ネチケット（ネットワーク上のエチケット）について

インターネットは世界中の方々と自由に意見を交わすことができます。当然、世界中の様々な考え方や風習を持つ方ともメッセージを交換することになります。また、同じ日本人でもいろいろ違う考え方や思想を持つ人はたくさんいます。

このため、メッセージを交わしていく中で、意見が衝突しネットワーク上でのトラブルになるとことがあります。

そこでそんなトラブルに合わないよう、次にあるようなネットワークでのルールを守り、コミュニケーションを円滑にするよう心がけましょう。

- ① インターネットを利用する場合、それによって生じるリスクや社会的な責任は自身が負わなくてはなりません。
- ② インターネットは文字によるコミュニケーションが主体です。誤解を生じさせたり、相手を傷つけないように言葉をよく選び、文章を書くように気をつけましょう。また、電子メールで半角カタカナ文字を使用しないように心がけてください。
- ③ ネットワークで気軽に住所や本名、カード等の個人情報を掲載または入力する場合には十分気をつけてください。また、パスワードやIDの情報は絶対に他人に教えないようにしてください。
匿名性という傾向の強いインターネットですが、犯罪性の高いネットワーク上での嫌がらせ、差別や暴言等の無責任な発言・行動や他人の文章の引用等は法律で罰せられることもあります。無責任な行動は絶対にやめましょう。

●落雷について

初夏から秋頃にかけて雷が多く発生します。この雷により、パソコン及びケーブルモデム等が故障してしまう場合があります。雷の被害を少しでも防ぐための手段を下記に示しますので、天気予報にご注意の上、ご対応いただきますようお願いいたします。

雷が鳴り出したら・・・

- ① ケーブルモデムのACアダプタの電源コードをコンセントから抜いてください。
- ② LANケーブルをパソコンから抜いてください。
- ③ パソコンの電源コードをコンセントから抜いてください。

※全ての周辺機器のコンセントを抜いていただくことをおすすめいたします。

※ケーブルモデムに接続している同軸ケーブルは絶対に外さないでください。

天候が回復したら・・・

- ① パソコンの電源がOFFになっていることを確認します。
- ② LANケーブルをパソコンと接続します。
- ③ ケーブルモデムの電源を入れます。
- ④ 電源を入れてからしばらくして、ランプが点灯すれば完了です。（別紙「ケーブルモデムについて」参照）

被害を防ぐために・・・

市販されている「サージプロテクタ雷保護付き電源タップ」等を使用することで、ある程度の被害を防ぐことができます。

やむを得ず落雷により故障したケーブルモデムは無償で交換させていただいておりますが、若干の時間がかかる場合もあります。また、落雷によるルーター・パソコン等の機器の故障について、CACでは補償いたしかねます。予めご了承ください。

●コンピュータウイルスについて

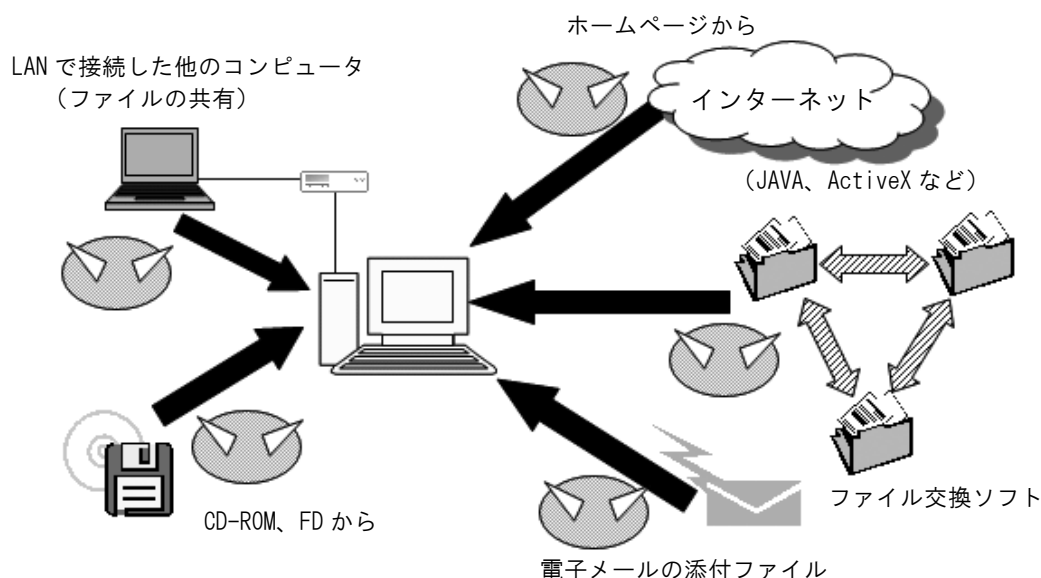
○ コンピュータウイルスとは？

お使いのコンピュータの中に侵入するプログラムのことを言います。プログラムやデータの改ざんや破壊、コンピュータの誤動作を発生させ別のコンピュータに感染するプログラムです。下記の症状が起こることがあります。

- ・コンピュータが不安定になる。
- ・通信速度が極端に遅くなる。
- ・メモリーが不足する。
- ・ファイルが改ざん、破壊される。
- ・勝手にファイルが作成される。
- ・勝手にメールが送信される。（送信済みフォルダなどには残りません。）

○ 感染ルートについて

ウイルス感染は電子メールによるものが多いのですが、ホームページ閲覧やファイル交換ソフトで感染するものなどさまざまです。



○ 感染する前に・・・

市販のウイルス駆除ソフト製品等を使ってウイルス感染を防ぐようにしてください。感染してしまうと修復できなくなる場合があります。

○ CAC 無料ウイルスメールチェックサービスについて

無料ウイルスメールチェックサービスとは、受信メールに添付されたファイルがウイルスに感染していないかをチェックし、ウイルスが見つかった場合は、その添付ファイルを駆除または削除するサービスです。

※「無料ウイルスメールチェックサービスについて」詳しくは 63P を参照してください。

●ケーブルモデムの場所を変えたい・一時中断・解約をしたい（別途費用がかかる場合があります。）

① CACまでご連絡ください。

② ケーブルモデム背面の同軸ケーブルは絶対に外さないでください、再度取り付けてもケーブルモデムの動作が不安定になりインターネットに接続できなくなる恐れがあります。

※ケーブルモデムの電源は常時入れたままにしておいていただくようお願いしておりますが、以下の場合は除きます。

【1. 長期不在の場合 2. 雷が鳴っている場合 3. CAC より指示があった場合】

●パスワードの管理について

初期パスワードは、工事の際にお渡しする別紙資料に記載してあります。初期パスワードを自分の好きなパスワードに変更（オンラインパスワード変更）しておけば、自己管理することができます。CAC では、初期パスワードを変更後、パソコン（メール・FTP）の設定をすることをお奨めします。変更したパスワードはCAC には通知されません。また、管理いたしません。お忘れの無いようメモを取るなどし、メモは第三者に知られないようご自身で厳重に管理してください。

※パスワード変更については Q&A の 51P 及び「オンラインパスワード変更」64P を参照ください。

●ワンクリック詐欺のしくみと対策

○ ワンクリック請求とは？

メールに書いてあるアドレスや、ホームページ上のリンクをクリックしただけで、「登録されました」などと表示され、有料サイトの利用料などを請求する悪質な手口です。

登録完了のメッセージと共に、メールアドレス・IP アドレスが表示されることがあります。

また、迷惑メールのように、不特定多数に支払い催促のメールを送る手口もあります。

○ 身に覚えのない請求が来た場合は？

画面上に表示されているメールアドレス・IP アドレスが事実だったとしても、請求業者はそれ以外の情報（住所・氏名など）を知ることができません。

（CAC では、法的な手続きを経ずにお客様の情報を開示いたしません）

しかし、催促のメールに返信してしまう・記載されている電話番号に電話をかけてしまうなど、こちらから請求業者に対して連絡をとってしまうと、**業者に自分の情報を知らせてしまうことになります。**

万が一、このようなメールが届いた・誤ってクリックしてしまった場合には、落ち着いて以下の点を確認してください。

- （１）心当たりのないメールに書かれたアドレスは開かない
- （２）誤って開いてしまい、利用料金の請求を受けた場合にも、言われるがままに支払わない
- （３）メールアドレス・IP アドレスなどの情報だけでは、個人を特定することはできません

参考：国民生活センター「あわてないで!! クリックしただけで、いきなり料金請求する手口」

http://www.kokusen.go.jp/soudan_now/click.html

警視庁「ワンクリック料金請求にご用心」

<http://www.keishicho.metro.tokyo.jp/haiteku/haiteku/haiteku35.htm>

●フィッシング（Phishing）のしくみと対策

○ フィッシングとは？

実在する銀行・通販会社・カード会社・ネットオークションなどのホームページを装ってメールを送信し、偽のホームページに誘導させ、住所や氏名などの個人情報やカード番号、ID・パスワードなどを入手してしまう手口のことです。

○ 被害に遭わないためには？

市販のウイルス対策ソフトにも、フィッシング対策機能がついたものもありますが、偽のホームページの場所は日々移動してしまうため、これだけでは完全ではありません。

また、ブラウザの不具合を利用して、本物のホームページと見分けにくくする手法も確認されています。

不具合は更新作業（アップデート）を行うことで改善される場合が多いため、**ブラウザは常に最新の状態に保つようにしましょう。**

クレジットカード番号を入力させるような不審なメールが届いたら、メールに書いてあるアドレスを開かずに、自分で各銀行等のホームページにアクセスし、そのようなメールが本当に銀行から発信されているのかを確認するようにしましょう。

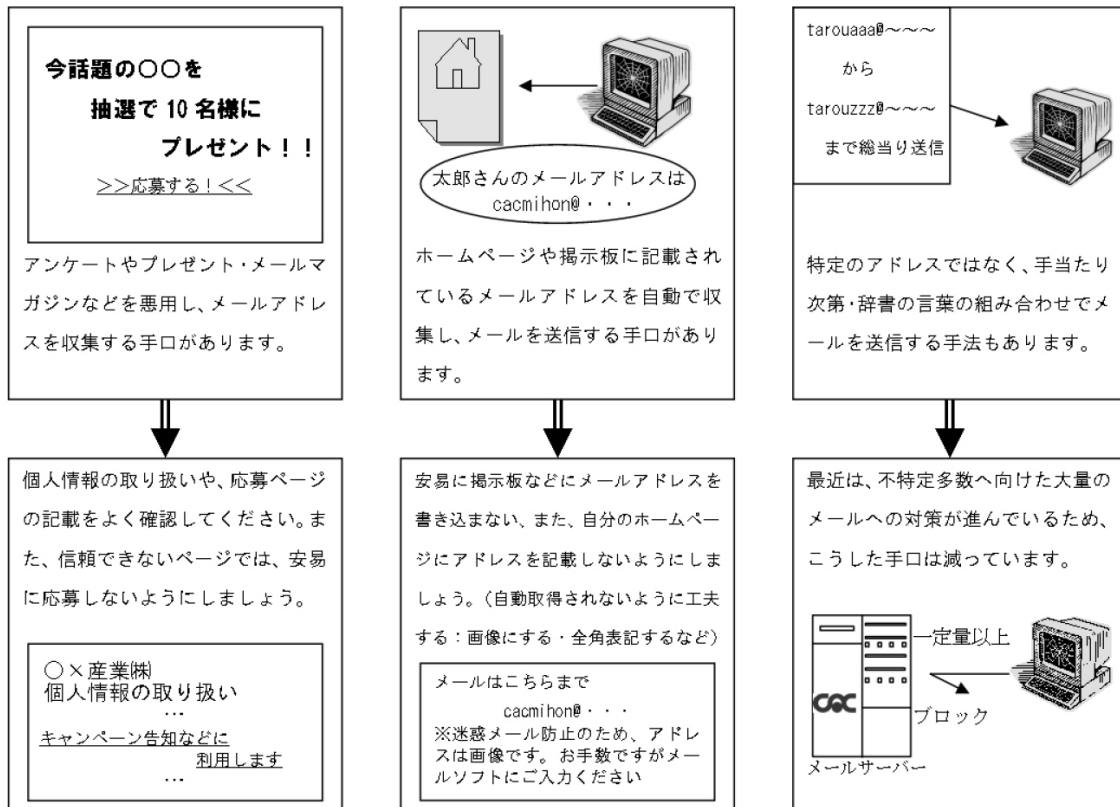
参考：愛知県警「偽装・なりすまし（フィッシング）ホームページにご注意を」

<http://www.pref.aichi.jp/police/safety/high-tech/gisouurl.html>

●迷惑メールのしくみと対策

○ 迷惑メールはどうやって来るの？

迷惑メールの手口はさまざまです。



○ 迷惑メール対策の実施

CAC では、迷惑メール対策を実施し、CAC へ届く迷惑メールのうち 80%～90%をサーバー上で受信拒否し、お客様へ届く迷惑メールの削減に努めております。

○ 迷惑メールを減らすには？

市販のウイルス駆除ソフト製品等に、迷惑メール除去機能を持ったものがあります。

除去機能を使用し、迷惑メール対策に努めてください。

ソフトの詳細・設定についてはメーカーへお問い合わせください。

【ご注意】

一通でも迷惑メールに対し返信をしてしまうと、有効なメールアドレスであると判断され、メールアドレスが業者から業者へと渡ってしまいます。

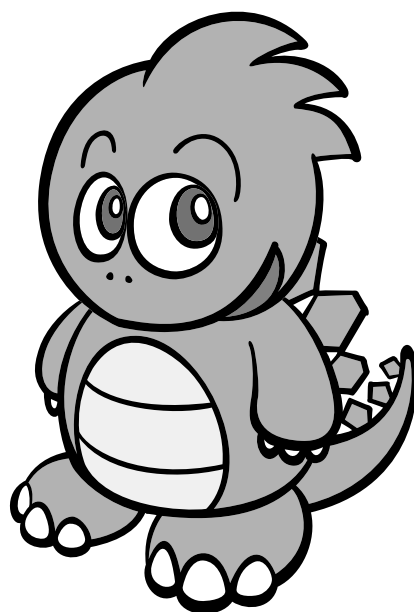
そして、更にさまざまな迷惑メールが届くようになってしまう場合があります。

(迷惑メール除去機能の役割が無効になってしまう)

そのような場合は、ソフトの設定を見直し(一通ずつの除去登録など)が必要になる場合がありますので、ご注意ください。

○ OP25B について

CAC では、お客様がウイルスメール・迷惑メールの送信元になることを防止するため、OP25B を実施しています。これは、CAC-NET 網にて CAC 以外のメールを送信することができなくする仕組みです。OP25B について詳しくは CAC のホームページ(迷惑メール対策)を参照してください。



株式会社 C A C

〒475-0837 愛知県半田市有楽町8丁目26番地の2
コールセンター (0569) 21-0070
サポートセンター (0569) 22-8075
IP電話 (050) 5201-7301
FAX (0569) 23-3226
URL <http://www.cac12.jp/>
E-MAIL support@cac12.jp

